

PGマルチペイメントサービス

リンク・タイプ

(テンプレート作成ガイド)

2023年10月17日 1.53版

- ☑ 本書の著作権は「GMO ペイメントゲートウェイ株式会社(以下、弊社という)」に帰属します。
- ☑ 本書のいかなる部分においても、弊社に事前の書面による許可なく、電子的、機械的を含むいかなる手段や形式によってもその複製、改変、頒布、ならびにそれらに類似する行為を禁止します。
- ☑ 本仕様書は加盟店様と弊社との間で締結した機密保持契約において機密情報として規定される情報です。本仕様書の取扱いは機密保持契約の規定に従ってください。
- ☑ 本書の内容は、予告なく随時更新されます。
- ☑ 本書の内容について万全を期しておりますが、万一記載もれ等お気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。

目次

1.	はじめに	14
1.1.	テンプレートとは	14
1.2.	テンプレートを作成するために、何かスキルが必要？	14
1.2.1.	見栄えはあまり気にしない、とにかく早く使いたい場合	14
1.2.2.	色やフォント程度は、加盟店様サイトのテーマに揃えたい場合	14
1.2.3.	白紙から作成したい、あるいは加盟店様サイトと操作感やレイアウトをなるべく統一したい場合	14
1.3.	テンプレートは、どれだけの量を作る必要がある？	14
1.3.1.	テンプレートの種類	15
1.3.2.	ご利用形態ごとのテンプレート必須・不要	16
1.4.	モバイル機器に、PCとは異なるモバイル機器専用の画面を表示したい	19
2.	画面イメージとテンプレート仕様	20
2.1.	テンプレート共通仕様	20
2.2.	決済方法選択ページ	21
2.2.1.	画面サンプル	21
2.2.2.	テンプレート仕様	22
2.3.	カード決済ページ	23
2.3.1.	カード番号を入力して決済する(会員 ID を連携しない場合)	23
2.3.2.	登録したカード情報で決済する(会員 ID を連携する場合)	25
2.4.	カード確認ページ	29
2.4.1.	画面サンプル	29
2.4.2.	テンプレート仕様	30
2.5.	カードレシートページ	31
2.5.1.	画面サンプル	31
2.5.2.	テンプレート仕様	32
2.6.	カード編集ページ	33
2.6.1.	画面サンプル	33
2.6.2.	テンプレート仕様	34
2.7.	カード編集確認ページ	35
2.7.1.	画面サンプル	35
2.7.2.	テンプレート仕様	36
2.8.	カード編集結果ページ	37
2.8.1.	画面サンプル	37
2.8.2.	テンプレート仕様	37
2.9.	コンビニ決済ページ	38
2.9.1.	画面サンプル	38
2.9.2.	テンプレート仕様	39
2.10.	コンビニ確認ページ	40
2.10.1.	画面サンプル	40
2.10.2.	テンプレート仕様	41
2.11.	コンビニレシートページ	42

2.11.1.	画面サンプル(セブン-イレブン以外)	42
2.11.2.	画面サンプル(セブン-イレブン)	45
2.11.3.	画面サンプル(ローソン、ミニストップ)	46
2.11.4.	画面サンプル(ファミリーマート)	47
2.11.5.	画面サンプル(セイコーマート)	49
2.11.6.	テンプレート仕様	50
2.12.	Pay-easy 決済ページ	51
2.12.1.	画面サンプル	51
2.12.2.	テンプレート仕様	52
2.13.	Pay-easy 確認ページ	53
2.13.1.	画面サンプル	53
2.13.2.	テンプレート仕様	54
2.14.	Pay-easy レシートページ	55
2.14.1.	画面サンプル	55
2.14.2.	テンプレート仕様	57
2.15.	楽天 Edy 決済ページ	58
2.15.1.	画面サンプル	58
2.15.2.	テンプレート仕様	59
2.16.	楽天 Edy 確認ページ	60
2.16.1.	画面サンプル	60
2.16.2.	テンプレート仕様	61
2.17.	楽天 Edy レシートページ	62
2.17.1.	画面サンプル	62
2.17.2.	テンプレート仕様	63
2.18.	モバイル Suica 決済ページ	64
2.18.1.	画面サンプル	64
2.18.2.	テンプレート仕様	65
2.19.	モバイル Suica 確認ページ	66
2.19.1.	画面サンプル	66
2.19.2.	テンプレート仕様	67
2.20.	モバイル Suica レシートページ	68
2.20.1.	画面サンプル	68
2.20.2.	テンプレート仕様	68
2.21.	PayPal レシートページ	69
2.21.1.	画面サンプル	69
2.21.2.	テンプレート仕様	70
2.22.	iD 決済ページ	71
2.22.1.	画面サンプル	71
2.22.2.	テンプレート仕様	72
2.23.	iD 確認ページ	73
2.23.1.	画面サンプル	73
2.23.2.	テンプレート仕様	74

2.24.	iD レシートページ.....	75
2.24.1.	画面サンプル	75
2.24.2.	テンプレート仕様	76
2.25.	WebMoney 決済ページ.....	77
2.25.1.	画面サンプル	77
2.25.2.	テンプレート仕様	78
2.26.	WebMoney 確認ページ.....	79
2.26.1.	画面サンプル	79
2.26.2.	テンプレート仕様	80
2.27.	WebMoney レシートページ.....	81
2.27.1.	画面サンプル	81
2.27.2.	テンプレート仕様	82
2.28.	au かんたん決済レシートページ	83
2.28.1.	画面サンプル	83
2.28.2.	テンプレート仕様	84
2.29.	docomo 決済レシートページ	85
2.29.1.	画面サンプル	85
2.29.2.	テンプレート仕様	86
2.30.	ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済レシートページ.....	87
2.30.1.	画面サンプル	87
2.30.2.	テンプレート仕様	88
2.31.	じぶん銀行決済レシートページ.....	89
2.32.	JCB プリカ決済ページ.....	90
2.32.1.	画面サンプル	90
2.32.2.	テンプレート仕様	91
2.33.	JCB プリカ確認ページ.....	92
2.33.1.	画面サンプル	92
2.33.2.	テンプレート仕様	93
2.34.	JCB プリカレシートページ.....	94
2.34.1.	画面サンプル	94
2.34.2.	テンプレート仕様	94
2.35.	NET CASH ・nanaco ギフトレシートページ.....	95
2.35.1.	画面サンプル	95
2.35.2.	テンプレート仕様	96
2.36.	楽天ペイレシートページ	97
2.36.1.	画面サンプル	97
2.36.2.	テンプレート仕様	98
2.37.	多通貨クレジットカード決済 (MCP) ページ.....	99
2.38.	多通貨クレジットカード決済 (MCP) 確認ページ	100
2.39.	多通貨クレジットカード決済 (MCP) レシートページ	101
2.40.	LINE Pay 決済レシートページ.....	102
2.40.1.	画面サンプル	102

2.40.2.	テンプレート仕様	103
2.41.	ネット銀聯決済レシートページ	104
2.41.1.	画面サンプル	104
2.41.2.	テンプレート仕様	105
2.42.	リクルートかんたん支払い決済レシートページ	106
2.42.1.	画面サンプル	106
2.42.2.	テンプレート仕様	107
2.43.	銀行振込(バーチャル口座)レシートページ	108
2.43.1.	画面サンプル	108
2.44.	PAYSLE 決済ページ	109
2.44.1.	画面サンプル	109
2.44.2.	テンプレート仕様	110
2.45.	PAYSLE 確認ページ	111
2.45.1.	画面サンプル	111
2.45.2.	テンプレート仕様	112
2.46.	PAYSLE レシートページ	113
2.46.1.	画面サンプル	113
2.46.2.	テンプレート仕様	114
2.47.	FamiPay 決済レシートページ	115
2.47.1.	画面サンプル	115
2.47.2.	テンプレート仕様	116
2.48.	エラーページ	117
2.48.1.	画面サンプル	117
2.48.2.	テンプレート仕様	118
2.49.	スマートフォン用ページの作成	119
3.	Smarty 変数/プラグイン一覧	120
3.1.	Smarty 変数一覧	120
3.1.1.	決済方法選択ページ	120
3.1.2.	クレジット決済ページ/確認ページ/クレジットレシートページ	121
3.1.3.	カード編集ページ/カード編集確認ページ/カード編集結果ページ	123
3.1.4.	コンビニ決済ページ/確認ページ/レシートページ	124
3.1.5.	Pay-easy 決済ページ/確認ページ/レシートページ	126
3.1.6.	楽天 Edy 決済ページ/確認ページ/レシートページ	128
3.1.7.	モバイル Suica 決済ページ/確認ページ/レシートページ	130
3.1.8.	PayPal レシートページ	132
3.1.9.	iD 決済ページ/確認ページ/レシートページ	133
3.1.10.	WebMoney 決済ページ/確認ページ/レシートページ	134
3.1.11.	au かんたん決済レシートページ	135
3.1.12.	docomo 決済レシートページ	136
3.1.13.	ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済レシートページ	137
3.1.14.	じぶん銀行決済レシートページ	138
3.1.15.	JCB プリカ決済ページ/確認ページ/レシートページ	139

3.1.16.	NET CASH・nanaco ギフト決済レシートページ.....	141
3.1.17.	楽天ペイレシートページ.....	142
3.1.18.	多通貨クレジットカード決済（MCP）ページ/多通貨クレジットカード（MCP）レシートページ.....	143
3.1.19.	LINE Pay 決済レシートページ.....	144
3.1.20.	ネット銀聯決済レシートページ.....	145
3.1.21.	リクルートかんたん支払い決済レシートページ.....	146
3.1.22.	銀行振込(バーチャル口座)レシートページ.....	147
3.1.23.	PAYSLE 決済ページ/確認ページ/レシートページ.....	148
3.1.24.	FamiPay 決済レシートページ.....	149
3.1.25.	エラーページ.....	150
3.2.	Smarty プラグイン一覧.....	151
3.2.1.	決済方法選択ページ.....	151
3.2.2.	カード決済ページ/確認ページ/レシートページ.....	152
3.2.3.	カード編集ページ/カード編集確認ページ/カード編集結果ページ.....	153
3.2.4.	コンビニ決済ページ/確認ページ/レシートページ.....	154
3.2.5.	Pay-easy 決済ページ/確認ページ/レシートページ.....	154
3.2.6.	楽天Edy 決済ページ/確認ページ/レシートページ.....	155
3.2.7.	モバイルSuica 決済ページ/確認ページ/レシートページ.....	155
3.2.8.	PayPal レシートページ.....	156
3.2.9.	iD 決済ページ/確認ページ/レシートページ.....	156
3.2.10.	WebMoney 決済ページ/確認ページ/レシートページ.....	157
3.2.11.	au かんたん決済レシートページ.....	157
3.2.12.	docomo 決済レシートページ.....	158
3.2.13.	ソフトバンクまとめて支払い（B）決済レシートページ.....	158
3.2.14.	じぶん銀行決済レシートページ.....	158
3.2.15.	JCB プリカ決済ページ/確認ページ/レシートページ.....	159
3.2.16.	NET CASH・nanaco ギフト決済レシートページ.....	159
3.2.17.	楽天ペイレシートページ.....	160
3.2.18.	多通貨クレジットカード決済（MCP）ページ/確認ページ/レシートページ.....	160
3.2.19.	LINE Pay 決済レシートページ.....	161
3.2.20.	ネット銀聯決済レシートページ.....	161
3.2.21.	リクルートかんたん支払い決済レシートページ.....	162
3.2.22.	銀行振込(バーチャル口座)レシートページ.....	162
3.2.23.	PAYSLE 決済ページ/確認ページ/レシートページ.....	163
3.2.24.	FamiPay 決済レシートページ.....	163
3.2.25.	エラーページ.....	164

変更履歴

2008年9月1日 - 1.00版

- ・ 新規作成

2008年10月21日 - 1.01版

- ・ 「支払方法選択」という文言を、「決済方法選択」に変更
- ・ 「支払方法選択ページ」のテンプレート仕様中、決済手段コード値の誤記を修正

誤	⇒	正
0:クレジット	⇒	credit:クレジット
1:モバイル suica	⇒	suica:モバイル Suica
2:モバイル edy	⇒	edy:モバイル edy
3:コンビニ	⇒	cvs:コンビニ
4:Pay-Easy	⇒	payeasy:Pay-Easy

2009年5月11日 - 1.02版

- ・ 「2.4.1. 画面サンプル」(カード確認画面)の画面イメージを変更
- ・ 「2.5.1. 画面サンプル」(カードレシート画面)の画面イメージを変更

2009年6月9日 - 1.03版

- ・ コンビニ決済テンプレートで、コンビニコードの定義に‘00007=セブン-イレブン’を追記
- ・ セブン-イレブン選択時の、レシート画面イメージを追加
- ・ テンプレート仕様中、以下の項目について利用可能な文字種を記載

加盟店自由項目 1～3	(全ての決済手段)
氏名	(コンビニ、Pay-easy)
カナ	(コンビニ、Pay-easy)
- ・ 新規テンプレート変数の追加/誤掲載の変数を削除

決済手段選択	追加：オーダーID、ショップ名称、決済手段リスト、言語情報
クレジット決済	追加：会員 ID、会員未登録カード利用フラグ、カード番号入力方法、決済手段、セキュリティコード
会員カード編集	追加：キャンセル時 URL、ショップ名、ユーザー利用端末区分、処理区分
コンビニ決済	追加：言語情報、エンコーディング、決済手段、整形済みコンビニ受付番号、支払期限日年、 支払期限日月、支払期限日日
	※ レジ表示欄 1-8、レシート表示欄 1-10は、確認ページでは利用できないため、○から×に修正
	削除：支払期限日(「入力パラメータの値」として掲載されていたもの)
Pay-easy 決済	追加：言語情報、エンコーディング、決済手段、支払期限日年、支払期限日月、支払期限日日、 金融機関選択画面 URL
	※ Pay-easy お客様番号のスペルを修正 誤：CustId ⇒ 正：CustID
	削除：支払期限日(「入力パラメータの値」として掲載されていたもの)

モバイル Edy 決済

追加：言語情報、エンコーディング、決済手段、支払期限日年、支払期限日月、支払期限日日

削除：支払期限日、支払期限秒数（「入力パラメータの値」として掲載されていたもの）

モバイル Suica 決済

追加：言語情報、エンコーディング、決済手段、支払期限日年、支払期限日月、支払期限日日

削除：支払期限日、支払期限秒数（「入力パラメータの値」として掲載されていたもの）

2009年9月1日 - 1.04版

- ・ 加盟店メールアドレス(Smarty変数)の名称が誤っていた為、訂正

訂正前：ShopMailAddress

訂正後：ShopMailAddress

※ 既存のShopMailAddressでも同一の値が設定されますので、既存加盟店様での改修は必要ありません。

2010年2月22日 - 1.05版

- ・ テンプレートの種類にPayPalを追加
- ・ 画面イメージとテンプレート仕様にPayPalを追加
- ・ Smarty変数/プラグイン一覧にPayPalを追加

2010年3月31日 - 1.06版

- ・ テンプレートの種類にiDネット決済を追加
- ・ 画面イメージとテンプレート仕様にiDネット決済を追加
- ・ Smarty変数/プラグイン一覧にiDネット決済を追加

2010年4月5日 - 1.07版

- ・ テンプレートの種類にエラーページを追加
- ・ 画面イメージとテンプレート仕様にエラーページを追加
- ・ Smarty変数/プラグイン一覧にエラーページを追加
- ・ テンプレートの種類にカード確認ページ・カード編集確認ページの説明を記載
- ・ 確認画面のテンプレートについて、確認画面利用時のみテンプレート必須と記載

2010年6月16日 - 1.08版

- ・ テンプレートの種類にWebMoney決済を追加
- ・ 画面イメージとテンプレート仕様にWebMoney決済を追加
- ・ Smarty変数/プラグイン一覧にWebMoney決済を追加

2011年7月12日 - 1.09版

- ・ 「2.4.2. テンプレート」 変数名が誤っていた為、訂正
`{$RetURL}→{$ExecURL}`、`{insert name="input_returnParams"}→{insert name="input_keyItems"}`
- ・ 「3.1.2. クレジット決済ページ/クレジットレシートページ」使用可能な項目が一部誤っていた為、訂正
AccessIDのP列、C列 AccessPassのP列、C列 ○→×

2011年9月8日 - 1.10版

- ・ カード編集ページ 決済後カード登録時の説明を追加
- ・ 各決済レシートページで使用可能な項目を記載が誤っていた為、訂正
CancelURLのR列 ○→×

- ・ 「3.1.2. クレジット決済ページ/クレジットレシートページ」
PayMode の重複説明を削除 No.27 以下のNo.は繰上

2011年12月7日 - 1.11 版

- ・ 「2.29. スマートフォン用ページの作成」を追加

2012年4月25日 - 1.12 版

- ・ au かんたん決済に関する記述を追加

2012年7月12日 - 1.13 版

- ・ docomo 決済に関する記述を追加

2012年11月20日 - 1.14 版

- ・ Mobile Edy から楽天 Edy に表記を変更

2012年12月25日 - 1.15 版

- ・ ソフトバンクケータイ決済に関する記述を追加

2013年3月1日 - 1.16 版

- ・ じぶん銀行決済に関する記述を追加

2013年9月24日 - 1.17 版

- ・ ソフトバンクケータイ支払いからソフトバンクまとめて支払いに表記変更

2013年12月2日 - 1.18 版

- ・ JCB プリカ決済に関する記述を追加
- ・ ソフトバンクケータイ支払いからソフトバンクまとめて支払い (B) に表記変更

2014年8月1日 - 1.19 版

- ・ フレッツまとめて支払い決済に関する記述を追加

2014年8月25日 - 1.20 版

- ・ コンビニ決済でセイコーマート・スリーエフ追加に伴い、ご利用可能なコンビニのコード値を追加

2014年9月18日 - 1.21 版

- ・ NET CASH・nanaco ギフト決済に関する記述を追加

2014年11月21日 - 1.22 版

- ・ 楽天 ID 決済に関する記述を追加

2015年3月9日 - 1.23 版

- ・ 多通貨クレジットカード決済に関する記述を追加

2015年5月8日 - 1.24 版

- ・ LINE Pay 決済に関する記述を追加

2015年8月30日 - 1.25 版

- ・ ネット銀聯決済に関する記述を追加

2015年11月24日 - 1.26版

- ・ リクルートかんたん支払い決済に関する記述を追加

2016年3月1日 - 1.27版

- ・ 「1.3.1. テンプレートの種類」に銀行振込(バーチャル口座)の記述を追加
- ・ 「1.3.2. ご利用形態ごとのテンプレート必須・不要」に銀行振込(バーチャル口座)の記述を追加
- ・ 「2.45. 銀行振込(バーチャル口座)」の記述を追加
- ・ 「3.1.23. 銀行振込(バーチャル口座)」の記述を追加
- ・ 「3.2.23. 銀行振込(バーチャル口座)」の記述を追加

2016年4月19日 - 1.28版

- ・ フレッツまとめて支払い決済に関する記述を削除

2016年6月1日 - 1.29版

- ・ 「2.9.2. テンプレート仕様」のCvsCodeに10001,10002,10005を追加
- ・ 「2.11.3. 画面サンプル(ローソン、ミニストップ)」を追加
- ・ 「2.11.4. 画面サンプル(ファミリーマート)」を追加

2016年11月7日 - 1.30版

- ・ 「2.9.2. テンプレート仕様」のCvsCodeに10003,10004,10008を追加
- ・ 「2.11.5. 画面サンプル(サークルKサンクス)」を追加
- ・ 「2.11.6. 画面サンプル(セイコーマート)」を追加

2016年12月5日 - 1.31版

- ・ 2.3.2. のテンプレート仕様のcardpass/cardpassconfを削除

2017年2月7日 - 1.32版

- ・ 2.3. のカード決済ページの説明をパターン別に変更
 - 2.3.1. カード番号を入力して決済する(会員IDを連携しない場合)
 - 2.3.2. 登録したカード情報で決済する(会員IDを連携する場合)

2017年4月17日 - 1.34版

- ・ 2.6.2. のテンプレート仕様のカード削除ボタンのNAME属性変更

2017年6月12日 - 1.35版

- ・ 楽天ID決済から楽天ペイに表記を変更

2017年10月16日 - 1.36版

- ・ 2.11.4. 画面サンプル(ファミリーマート) CvsCodeが10002の場合、電子バーコードでのお支払い方法の追加
- ・ 2.14. Pay-easy レシートページに「2.14.2 テンプレート仕様」を追加

2017年11月13日 - 1.37版

- ・ 2.15.1. 画面サンプル(楽天 Pay)の表示メールアドレスが誤っていた為、訂正

2017年12月11日 - 1.38版

- ・ 2.6.2. カード編集ページのテンプレート仕様について以下を変更
 - ・ input 項目から action_ MemberDelete, action_ MemberSave を削除
 - ・ HTML フォーム (<form>~</form>) の必須条件に{insert name=" button_delete" }と{insert name=" button_save" }の記述を追加

2018年3月12日 - 1.39版

- ・ コンビニ決済のスリーエフが閉塞するため文言削除

2018年6月18日 - 1.40版

- ・ 「2.38. 多通貨クレジットカード決済ページ」の Method, PayTimes を削除
- ・ 「2.38.1. カード番号を入力して決済する(会員 ID を連携しない場合)」を追加
- ・ 「2.38.2. 登録したカード情報で決済する(会員 ID を連携する場合)」を追加
- ・ 「3.2.1.8. 多通貨クレジットカード決済ページ/確認ページ/レシートページ」に radio_memberCard List, radio_paymentMode, select_memberCard List を追加
select_payMethodList, select_payTimesList を削除
- ・ PAYSLE 決済に関する記述を追加
- ・ 「表 3.1.11-1 au かんたん決済レシートページで使用可能項目一覧」の
パラメータ名修正 (Commodity→AuCommodity, ServiceName→AuServiceName, ServiceTel→AuServiceTel)
パラメータ追記 (AuPayMethod, AuPayInfoNo, AuCancelAmount, AuCancelTax, JobCd, ItemName, UserInfo,
CheckString)

2018年10月15日 - 1.41版

- ・ 「2.47.1. 画面サンプル」のキャプチャを差し替え、表示内容の説明を修正
- ・ 「3.1.14. じぶん銀行決済レシートページ」「3.1.17 楽天ペイレシートページ」PayType の設定値の内容を修正

2018年11月12日 - 1.42版

- ・ じぶん銀行決済の提供が終了したため文言削除
- ・ コンビニ決済のサークルK・サンクスが閉塞するため文言削除

2019年3月18日 - 1.43版

- ・ PayEasy 表記を Pay-easy に修正
- ・ 「1.3. テンプレートは、どれだけの量を作る必要がある?」「1.3.1. テンプレートの種類」の説明文を修正
- ・ 「2.16.1. 画面サンプル」のキャプチャを変更
- ・ 「2.48. スマートフォン用ページの作成」※部分の文中、参照先の仕様書名を修正
- ・ タイトル、表題を以下のように修正
 - 「3.1.2. クレジット決済ページ/確認ページ/クレジットカードページ」
 - 「3.1.3. カード編集ページ/カード編集確認ページ/カード編集結果ページ」
 - 「3.1.21. リクルートかんたん支払い決済レシートページ」
 - 「3.1.22. 銀行振込(バーチャル口座)レシートページ」
 - 「表 3.2.11-1 au かんたん決済レシートページで使用可能なプラグイン一覧」
 - 「表 3.2.12-1 docomo レシートページで使用可能なプラグイン一覧」
- ・ 「3.1.22. 銀行振込(バーチャル口座)レシートページ」※1 : CheckMessageArray の設定例の一部を修正

2019年6月10日 - 1.44 版

- ・ 「2.48. スマートフォン用ページの作成」の説明文を修正

2019年8月19日 - 1.45 版

- ・ コンビニ決済のデイリーヤマザキが閉塞するため文言削除
- ・ 「多通貨クレジットカード決済」から「多通貨クレジットカード決済 (MCP)」、「多通貨クレジット」から「多通貨クレジット (MCP)」に表記を変更

2019年11月18日 - 1.46 版

- ・ FamiPay 決済に関する記述を追加

2020年1月20日 - 1.47 版

- ・ 「3.1.22. 銀行振込(バーチャル口座)レシートページ」パラメータ No.27 VaAccountType の説明を修正

2020年6月16日 - 1.48 版

- ・ レシートページのテンプレートにて、自由項目欄のデフォルトを非表示に変更

2020年10月20日 - 1.49 版

- ・ 「表 3.1.25 1 エラーページで使用可能項目一覧」パラメータ No.13 を「CheckMessageArray」から「ErrorMessageArray」に修正
- ・ 「表 3.1.25 1 エラーページで使用可能項目一覧」パラメータ No.32,33,34 を追加

2021年1月19日 - 1.50 版

- ・ 「2.6.カード編集ページ」画面サンプルの説明を修正

2021年2月16日 - 1.51 版

- ・ レシートページの注意書きを変更

2023年6月20日 - 1.52 版

- ・ サービス提供を終了したため、多通貨クレジットカード決済 (MCP) の記載を削除

2023年10月17日 - 1.53 版

- ・ 支払方法 ボーナス分割を削除

1. はじめに

本書は、PG マルチペイメントサービスにて、リンクタイプをご利用になる加盟店様を対象としています。リンクタイプ決済時にお客様に表示される画面の、雛形テンプレートについてご説明します。

本書では、以下のような表記を使用します。

『』：処理状態または処理区分

【】：インタフェース名

1.1. テンプレートとは

リンクタイプを利用して決済またはカード編集を行う場合、加盟店様サーバーを介さず、弊社サーバーからお客様に対して画面が表示されます。弊社サーバーがこれらの画面を生成するための雛形です。

テンプレートを加盟店様がカスタマイズ(あるいは白紙からの作成)していただくことで、加盟店様サイトと一貫したテーマの決済画面を、お客様に表示することが可能です。

1.2. テンプレートを作成するために、何かスキルが必要？

サンプルテンプレートに対し、どの程度のカスタマイズ(あるいは新規作成)を行うかにより、必要なスキルが異なります。

1.2.1. 見栄えはあまり気にしない、とにかく早く使いたい場合

特別なスキルは必要としません。サンプルテンプレート内に記述された店舗名や、加盟店自由項目名称の文字列を変更するだけで使用することが可能です。

1.2.2. 色やフォント程度は、加盟店様サイトのテーマに揃えたい場合

HTML/CSS の知識が必要です。サンプルテンプレート内部に記述されたスタイルシートを変更するか、あるいは外部スタイルシートを用意してリンクする等の変更を行ってください。

1.2.3. 白紙から作成したい、あるいは加盟店様サイトと操作感やレイアウトをなるべく統一したい場合

リンク決済システムのテンプレート・画面生成は、PHP+Smarty で実装されています。HTML/CSS に加えて、PHP+Smarty のスキルが必要です。

本書に、テンプレートに必須な入力項目とテンプレート変数、および入力項目を生成する Smarty プラグインの一覧を記載します。それらを参照していただき、テンプレートを作成してください。

1.3. テンプレートは、どれだけの量を作る必要がある？

各決済手段ごとに入力画面、確認画面、完了画面のテンプレートを登録する必要があります。決済手段によっては入力画面や確認画面が不要場合があります。加盟店様のサービスご利用形態により、テンプレートの開発量が異なります。

1.3.1. テンプレートの種類

加盟店様がカスタマイズ可能なテンプレートは下記の通りです。

表 1.3.1-1 テンプレートの種類

No	テンプレート名	説明
1	決済方法選択ページ	お支払い方法を選択するページ
2	エラーページ	エラー発生時に表示されるページ
3	カード決済ページ	カード情報を入力し、決済を実行するページ
4	カード確認ページ	カード決済ページの入力内容を確認し、決済を実行するページ
5	カードレシートページ	決済結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
6	カード編集ページ	会員カード情報を登録・削除するためのページ
7	カード編集確認ページ	カード編集ページの入力内容を確認し、決済を実行するページ
8	カード編集結果ページ	会員カード情報の編集結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
9	コンビニ決済ページ	コンビニ決済情報を入力するページ
10	コンビニ確認ページ	コンビニ決済の入力内容を確認し、決済を実行するページ
11	コンビニレシートページ	コンビニ決済結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
12	Pay-easy 決済ページ	Pay-easy 決済情報を入力するページ
13	Pay-easy 確認ページ	Pay-easy 決済の入力内容を確認し、決済を実行するページ
14	Pay-easy レシートページ	Pay-easy 決済結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
15	楽天 Edy 決済ページ	楽天 Edy 決済情報を入力するページ
16	楽天 Edy 確認ページ	楽天 Edy 決済の入力内容を確認し、決済を実行するページ
17	楽天 Edy レシートページ	楽天 Edy 決済結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
18	Suica 決済ページ	Suica 決済情報を入力するページ
19	Suica 確認ページ	Suica 決済の入力内容を確認し、決済を実行するページ
20	Suica レシートページ	Suica 決済結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
21	PayPal レシートページ	PayPal 決済結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
22	iD 決済ページ	iD 決済情報を入力するページ
23	iD 確認ページ	iD 決済の入力内容を確認し、決済を実行するページ
24	iD レシートページ	iD 決済結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
25	WebMoney 決済ページ	WebMoney 決済情報を入力するページ
26	WebMoney 確認ページ	WebMoney 決済の入力内容を確認し、決済を実行するページ
27	WebMoney レシートページ	WebMoney 決済結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
28	au かんたんレシートページ	au かんたん決済結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
29	docomo レシートページ	docomo 決済結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
30	ソフトバンクまとめて支払い (B) レシートページ	ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
31	JCB プリカ決済ページ	JCB プリカ決済情報を入力するページ
32	JCB プリカ確認ページ	JCB プリカ決済の入力内容を確認し、決済を実行するページ
33	JCB プリカレシートページ	JCB プリカ決済結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
34	NET CASH・nanaco ギフトレシートページ	NET CASH・nanaco ギフト決済結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
35	楽天ペイレシートページ	楽天ペイ結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
39	LINE Pay 決済レシート	決済結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
40	ネット銀聯決済レシート	決済結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
41	リクルートかんたん支払い 決済レシートページ	決済結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
42	銀行振込(バーチャル口座) レシートページ	決済結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
43	PAYSLE 決済ページ	PAYSLE 決済情報を入力するページ
44	PAYSLE 確認ページ	PAYSLE 決済の入力内容を確認し、決済を実行するページ
45	PAYSLE レシートページ	PAYSLE 決済結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ
46	FamiPay レシートページ	FamiPay 決済結果を表示し、加盟店様へ戻るためのページ

上記テンプレートから、加盟店様のサービスご利用形態に応じたテンプレートを作成・登録します。

1.3.2. ご利用形態ごとのテンプレート必須・不要

1. カード番号決済をご利用の場合
2. 会員 ID 決済をご利用の場合
3. カード編集をご利用の場合(決済部分は、プロトコル・タイプまたはモジュール・タイプをご利用が前提)
4. 会員 ID 決済とカード編集をご利用の場合
5. コンビニ決済をご利用の場合
6. Pay-easy 決済をご利用の場合
7. 楽天 Edy 決済をご利用の場合
8. Suica 決済をご利用の場合
9. PayPal 決済をご利用の場合
10. iD ネット決済をご利用の場合
11. WebMoney 決済をご利用の場合
12. au かんたん決済をご利用の場合
13. docomo 決済をご利用の場合
14. ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済をご利用の場合
15. JCB プリカ決済をご利用の場合
16. NET CASH・nanaco ギフト決済をご利用の場合
17. 楽天ペイをご利用の場合
18. LINE Pay 決済をご利用の場合
19. ネット銀聯決済をご利用の場合
20. リクルートかんたん支払い決済をご利用の場合
21. 銀行振込(バーチャル口座)をご利用の場合
22. 全ての決済をご利用の場合 (カード編集も含む)
23. PAYSLE 決済をご利用の場合
24. FamiPay 決済をご利用の場合

ご利用パターン	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	19	20	21	22	23	24	25
ページ名称																				
決済方法選択ページ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
コンビニ決済ページ	◎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×
コンビニ確認ページ	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×
コンビニレシートページ	◎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×
Pay-easy 決済ページ	×	◎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×
Pay-easy 確認ページ	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×
Pay-easy レシートページ	×	◎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×
楽天 Edy 決済ページ	×	×	◎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×
楽天 Edy 確認ページ	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×
楽天 Edy レシートページ	×	×	◎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×
Suica 決済ページ	×	×	×	◎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×
Suica 確認ページ	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×
Suica レシートページ	×	×	×	◎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×
PayPal レシートページ	×	×	×	×	◎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×
iD 決済ページ	×	×	×	×	×	◎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×
iD 確認ページ	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×
iD レシートページ	×	×	×	×	×	◎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×
WebMoney 決済ページ	×	×	×	×	×	×	◎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×
WebMoney 確認ページ	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×
WebMoney レシートページ	×	×	×	×	×	×	◎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×
au かんたん決済レシートページ	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×
docomo 決済レシートページ	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×
ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済レシートページ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×
JCB プリカ決済ページ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×	×	×	×	×	◎	×	×
JCB プリカ確認ページ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×	×	×	×	×	○	×	×
JCB プリカレシートページ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×	×	×	×	×	◎	×	×
NET CASH・nanacoギフトレシートページ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×	×	×	×	◎	×	×
楽天ペイレシートページ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×	×	×	◎	×	×
LINE Pay 決済レシートページ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×	×	◎	×	×
ネット銀聯決済レシートページ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×	◎	×	×
リクルートかんたん支払い決済レシートページ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	◎	×	×
銀行振込(バーチャル口座)レシートページ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	◎	×	×
PAYSLE 決済ページ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	◎	×
PAYSLE 確認ページ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	○	×
PAYSLE レシートページ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	◎	×
FamiPay レシートページ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	◎

表 1.3.2-1 テンプレート作成パターン表

ご利用パターン	(1)	(2)	(3)	(4)	(18)
ページ名称					
決済方法選択ページ	◎	◎	×	◎	◎
カード決済ページ	◎	◎	×	◎	◎
カード確認ページ	○	○	×	○	○
カードレシートページ	◎	◎	×	◎	◎
カード編集ページ	×	×	◎	◎	×
カード編集確認ページ	×	×	○	○	×
カード編集結果ページ	×	×	◎	◎	×

【◎：必須 ○：確認画面利用時必須 ×：不要】

1.4. モバイル機器に、PC とは異なるモバイル機器専用の画面を表示したい

リンクタイプでは、PC 向けとは別に携帯端末専用のテンプレートを登録可能です。加盟店様が携帯電話用の画面をご利用になる場合は、対応するキャリアのテンプレートを作成・アップロードの上、お客様の利用キャリアをパラメータ(※1)で渡していただくことで、利用するテンプレートを振り分けます。

※PayPal 決済は PC のみとなります。

※1：具体的な設定内容は、リンク・タイプ(インタフェース仕様)をご覧ください。

2. 画面イメージとテンプレート仕様

ここでは、各画面のサンプルと、その仕様を説明します。

2.1. テンプレート共通仕様

以下に、全てのテンプレートに共通する仕様を説明します。

使用可能な文字コード

テンプレートは、以下の3種類いずれかの文字コードで記述してください。

EUC-JP

Shift_JIS

UTF-8

上記以外の文字コードで記述されたテンプレートでは、動作保障はいたしません。また、管理画面からダウンロード可能なサンプルテンプレートは、Shift_JIS で記述されています。

スタイルシートやイメージ等の外部ファイルの利用方法

各画面で CSS・イメージ等外部ファイルをご利用になる場合は、通常の HTML と同様にそれらのファイルに対するリンク (link タグ、img タグ等) を記述してください。

※ リンクタイプで、NTT-DoCoMo の i モードサービス向けテンプレートを作成する場合、イメージの外部リンクを利用することができません。弊社リンクタイプの呼び出しは SSL 保護されており、i モードでは SSL 通信で取得したページからのイメージリンク先が、ページを出力したサーバーに限定されているためです。これは、キャリアの仕様です。

尚、当サービスにアップロードが可能なファイルはテンプレート本体のみとなります。その他一切の外部リソースは、当サービスのサーバーでは保管いたしません。利用したいファイルを加盟店様 Web サーバー等に配置の上、テンプレートに対象ファイルへのリンクを記述してください。

例：

(スタイルシートの場合)

× `<link rel="stylesheet" href="css/aaa.css" type="text/css" />`



○ `<link rel="stylesheet" href="http://example.co.jp/css/aaa.css" type="text/css" />`

(イメージの場合)

× ``



○ ``

2.2. 決済方法選択ページ

お客様が、お支払い方法を選択する画面です。

2.2.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ 支払方法選択

ショッピングサイトに戻る > お支払方法の選択 > 必要事項を記入 > お支払手続き完了

お支払する方法をお選びになり、お進みください。

ご利用内容

お品代	1,000円
税送料	50円
お支払合計	1,050円

お支払方法をお選びください。

- クレジットカード
- コンビニエンスストア
- 楽天Edy
- モバイルSuica
- Pay-easy
- PayPal
- ネットID
- WebMoney
- Cau
- docomo

進む

1. 加盟店様の運営するサイト名またはショップ名が出力されます。
2. 決済する金額を表示しています。税送料を利用しない場合、項目を削除してしまうことも可能です。
3. お客様が、支払い方法を選択する欄です。
4. お客様が選択した、お支払い方法の入力画面が呼び出されます。

2.2.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、入力項目以外の表示可能な項目については、「3.1.1. 決済方法選択ページ」を参照ください。

form の action 属性が、 {\$SelectURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_keyItems"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

下表の input 項目を持つ。

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
決済方法入力欄				
PayType	◎	支払方法	radio	支払方法のコード値 credit : クレジットカード suica : モバイル Suica edy : 楽天 Edy cvs : コンビニ payeasy : Pay-easy paypal : PayPal netid : iD webmoney : WebMoney au : au かんたん決済 docomo : docomo 決済 sb : ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済 jcbPreca : JCB プリカ決済 netcash : NET CASH・nanaco ギフト決済 rakutenid : 楽天ペイ linepay : LINE Pay 決済 unionpay : ネット銀聯決済 recruit : リクルートかんたん支払い決済 virtualaccount : 銀行振込(バーチャル口座) paysle : PAYSLE 決済 famipay : FamiPay 決済

【必須項目の記号 ◎ : 必須 ● : 条件により必須 空白 : 省略可能 - : 出力時】

2.3. カード決済ページ

お客様が、カード番号を入力(あるいは登録カードから選択)し、決済を実行する画面です。

2.3.1. カード番号を入力して決済する(会員 ID を連携しない場合)

2.3.1.1. 画面サンプル

The screenshot shows a payment page titled "サンプルショップ お支払手続き". It includes a navigation bar with links like "ショッピングサイトに戻る" and "必要事項を記入". A main instruction box says "クレジットカード決済の必要事項をご記入ください。". Below this are input fields for:

- カード番号 (Card Number)
- カード有効期限 (Card Validity Period) with month and year dropdowns.
- お支払い方法 (Payment Method) with a dropdown menu.
- 分割回数 (Number of Installments) with a dropdown menu.
- セキュリティコード (Security Code)

 A "確認する" (Confirm) button is located below the input fields. At the bottom, a "ご利用内容" (Usage Details) table shows:

お品代	300円
税送料	15円
お支払合計	315円

 Numbered callouts (1-6) point to: 1. Shop name, 2. Card number field, 3. Validity period dropdowns, 4. Security code field, 5. Confirm button, 6. Usage details table.

1. 加盟店様の運営するサイト名またはショップ名が出力されます。
2. カード番号都度入力用の、カード情報記入欄です。カード番号、有効期限を記入します。
3. お客様が、支払い方法/回数を選択する欄です。サンプルではリストボックスですが、ラジオボタン等も利用可能です。
4. セキュリティコードを記入します。セキュリティコードは任意項目です。
5. 入力内容の確認画面に進む、あるいは入力内容で決済を実行するボタンです。確認画面または決済実行のいずれに進むかは、呼び出しパラメータの「確認画面利用フラグ」によります。
詳しくはインタフェース仕様書を参照してください。
6. 支払い金額等の情報を表示しています。

2.3.1.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、入力項目以外の表示可能な項目については、「3.1.2. クレジット決済ページ/確認ページ/クレジットレシートページ」を参照ください。

form の action 属性が、 {ExecURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、 {insert name="input_keyItems"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

下表の input 項目を持つ。

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
支払方法入力欄				
Method	◎	支払方法	以下のいずれか radio select/option hidden	支払方法のコード値 '1' = 一括 '2' = 分割 '3' = ボーナス一括 '5' = リボ
PayTimes	●	支払回数	以下のいずれか radio select/option hidden	支払回数の数値 ※1
カード番号入力欄				
CardNo	◎	カード番号	text	ハイフンなし数字のみ入力
ExpireMonth	◎	有効期限(月)	select/option 又は text	前ゼロ必須 (8月⇒×8、◎08)
ExpireYear	◎	有効期限(年)	select/option 又は text	前ゼロ必須
SecurityCode		セキュリティコード	text 又は password	セキュリティコードを利用しない場合は不要
任意項目欄				
ClientField1		自由項目 1	任意の input タイプ	加盟店自由項目 1 ※2 ※3
ClientField2		自由項目 2	任意の input タイプ	加盟店自由項目 2 ※2 ※3
ClientField3		自由項目 3	任意の input タイプ	加盟店自由項目 3 ※2 ※3

【必須項目の記号 ◎: 必須 ●: 条件により必須 空白: 省略可能 -: 出力時】

※1: 支払回数の選択が不要な場合(例: 支払方法を type="hidden" value="1"で一括に固定した場合等)は、支払回数項目の配置は不要です。

※2: 決済画面で加盟店自由項目を入力可能とした場合、リンク決済呼び出し時に設定した加盟店自由項目は上書きされます。

※3: 設定可能な文字は「半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { } ~ & < > ') + 全角文字」となります。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。

2.3.2. 登録したカード情報で決済する(会員 ID を連携する場合)

2.3.2.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

ショッピングサイトに戻る > お支払方法の選択 > **必要事項を記入** > 確認して手続き > お支払手続き完了

2 クレジットカード決済の必要事項をご記入ください。

お支払い方法	選択してください ▼
分割回数 お支払い方法が分割の場合、必ず選択してください。	選択してください ▼
カードの指定方法を選択してください。	<input checked="" type="radio"/> カード番号を入力 <input type="radio"/> 登録カードで決済
カード番号を入力して決済する場合、以下の内容を入力してください。	
カード番号 ハイフン無しで、数字のみご記入ください。	<input type="text"/>
カード有効期限	01 ▼ 月 17 ▼ 年
セキュリティコード	<input type="text"/>
登録カードで決済する場合、以下の内容を入力してください。	
ご利用になるカードを選択してください。	選択してください ▼

7 確認する

8 ご利用内容

お品代	1,980円
税送料	20円
お支払合計	2,000円

1. 加盟店様の運営するサイト名またはショップ名が出力されます。
2. お客様が、支払い方法／回数を選択する欄です。サンプルではリストボックスですが、ラジオボタン等も利用可能です。
3. 登録カード利用/新規カード利用を選択する欄です。
4. カード番号都度入力用の、カード情報記入欄です。カード番号、有効期限を記入します。
5. セキュリティコードを記入します。セキュリティコードは任意項目です。
6. 3で'登録カードで決済'を選択した場合、決済で利用するカードを選択します。
7. 入力内容の確認画面に進む、あるいは入力内容で決済を実行するボタンです。確認画面または決済実行のいずれに進むかは、呼び出しパラメータの「確認画面利用フラグ」によります。
詳しくはインタフェース仕様書を参照してください。
8. 支払い金額等の情報を表示しています。

2.3.2.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、入力項目以外の表示可能な項目については、「3.1.2. クレジット決済ページ/確認ページ/クレジットレシートページ」を参照ください。

form の action 属性が、 { \$ExecURL } である。

form の method 属性が、 'POST' である。

<form>~</form>中に、 { insert name="input_keyItems" } が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

下表の input 項目を持つ。

お客様に利用させたい決済方式(登録カード選択、どちらも許可)により、下表の入力項目を以下の組み合わせで配置してください。

■登録したカードで決済する場合 (登録カード選択)

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
支払方法入力欄				
Method	◎	支払方法	以下のいずれか radio select/option hidden	支払方法のコード値 '1' = 一括 '2' = 分割 '3' = ボーナース一括 '5' = リボ
PayTimes	●	支払回数	以下のいずれか radio select/option hidden	支払回数の数値 ※1
登録カード選択欄				
PayMode	◎	カード選択 モード	type="hidden" value="1"で固定	都度決済型、会員 ID 決済型を選択 '1'=会員 ID 決済型 ※2
CardSeq	◎	カード連番	以下のいずれか radio select/option hidden	登録カード連番 連番や、そのカードに設定した有効期限等 は Smarty 変数から取得可能
SecurityCode		セキュリティ コード	text 又は password	セキュリティコードを利用しない場合は不要
任意項目欄				
ClientField1		自由項目 1	任意の input タイプ	加盟店自由項目 1 ※3 ※4
ClientField2		自由項目 2	任意の input タイプ	加盟店自由項目 2 ※3 ※4
ClientField3		自由項目 3	任意の input タイプ	加盟店自由項目 3 ※3 ※4

【必須項目の記号 ◎: 必須 ●: 条件により必須 空白: 省略可能 -: 出力時】

※1: 支払回数の選択が不要な場合(例: 支払方法を type="hidden" value="1" で一括に固定した場合等)は、支払回数項目の配置は不要です。

※2: カード選択モードは、以下の通り設置してください。

会員 ID 型決済の場合、type="hidden" value="1" で会員 ID 型決済に固定

会員 ID 型決済だが、カード番号入力も許可する場合、radio あるいは select/option でお客様が選択可能

※3: 決済画面で加盟店自由項目を入力可能とした場合、リンク決済呼び出し時に設定した加盟店自由項目は上書きされます。

※4: 設定可能な文字は「半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { } ~ & < > " ') + 全角文字」となります。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。

※次ページに会員 ID 型だが、カード番号入力も許可する場合の説明あり。

■会員 ID 型だが、カード番号入力も許可する場合（どちらも許可）

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
支払方法入力欄				
Method	◎	支払方法	以下のいずれか radio select/option hidden	支払方法のコード値 '1' = 一括 '2' = 分割 '3' = ボーナス一括 '5' = リボ
PayTimes	●	支払回数	以下のいずれか radio select/option hidden	支払回数の数値 ※1
カード番号入力欄				
CardNo	◎	カード番号	text	ハイフンなし数字のみ入力
ExpireMonth	◎	有効期限(月)	select/option 又は text	前ゼロ必須 (8月⇒×8、◎08)
ExpireYear	◎	有効期限(年)	select/option 又は text	前ゼロ必須
SecurityCode		セキュリティ コード	text 又は password	セキュリティコードを利用しない場合は不要
登録カード選択欄				
PayMode	◎	カード選択 モード	以下のいずれかで お客様が選択可能 radio select/option	都度決済型、会員 ID 決済型を選択 '0' = 都度決済型 '1' = 会員 ID 決済型 都度決済型の場合は不要 ※2
CardSeq	●	カード連番	以下のいずれか radio select/option hidden	※入力した場合、会員 ID 決済型で判断されます
任意項目欄				
ClientField1		自由項目 1	任意の input タイプ	加盟店自由項目 1 ※3 ※4
ClientField2		自由項目 2	任意の input タイプ	加盟店自由項目 2 ※3 ※4
ClientField3		自由項目 3	任意の input タイプ	加盟店自由項目 3 ※3 ※4

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：支払回数の選択が不要な場合(例：支払方法を type="hidden" value="1" で一括に固定した場合等)は、支払回数項目の配置は不要です。

※2：カード選択モードは、以下の通り設置してください。

会員 ID 型決済の場合、type="hidden" value="1" で会員 ID 型決済に固定

会員 ID 型決済だが、カード番号入力も許可する場合、radio あるいは select/option でお客様が選択可能

※3：決済画面で加盟店自由項目を入力可能とした場合、リンク決済呼び出し時に設定した加盟店自由項目は上書きされます。

※4：設定可能な文字は「半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { | } ~ & < > " ') + 全角文字」となります。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。

2.4. カード確認ページ

お客様が決済を実行した結果を表示するページです。

2.4.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

ショッピングサイトに戻る > お支払方法の選択 > 必要事項を記入 > 確認して手続き >

お支払手続き完了

下記の内容で決済します。よろしければ、「決済する」ボタンを押してください。

支払方法	一括
分割回数	
カード番号	5252000000000000
カード有効期限(MM/YY)	01/09

決済する

ご利用内容

お品代	300円
税送料	15円
お支払合計	315円

1. 加盟店様の運営するサイト名またはショップ名等を記述します。
2. お客様が入力した支払方法・支払回数を表示しています。
3. お客様が入力したカード番号と有効期限です。
会員 ID 型で登録カードを利用した場合も、カード番号・有効期限を表示することは可能です。
4. 表示された内容で決済を実行します。
5. 決済する金額を表示しています。税送料を利用しない場合、項目を削除してしまうことも可能です。

2.4.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.2. クレジット決済ページ/確認ページ/クレジットレシートページ」を参照ください。

form の action 属性が、 {ExecURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_keyItems"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.5. カードレシートページ

お客様が決済を実行した結果を表示するページです。

2.5.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

ショッピングサイトに戻る < 必要事項を入力 > 確認して手続き > お支払手続き完了

決済が完了しました。次へお進みください。

ご利用内容

金額	300円	2
税送料	15円	
自由項目1名称:	1	3
自由項目2名称:		
自由項目3名称:	サンプルショップ	4
支払方法	一括	
カード番号	*****0000	5
有効期限(MM/YY)	01/09	

6 進む

1. 加盟店様の運営するサイト名またはショップ名等を記述します。
2. 決済する金額を表示しています。税送料を利用しない場合、項目を削除してしまうことも可能です。
3. 決済時に、加盟店自由項目を利用する場合は、ここに表示しています。デフォルトは非表示としておりますので、表示する場合はテンプレートのコメントアウトを削除してください。
4. お客様が入力した支払方法・支払回数を表示しています。
5. お客様が入力したカード番号と有効期限です。
会員 ID 型で登録カードを利用した場合も、カード番号・有効期限を表示することは可能です。
6. 決済終了後に、加盟店様サイトに戻るためのボタンです。このボタンを押すと、リンクタイプのインタフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済でご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.5.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.2. クレジット決済ページ/確認ページ/クレジットレシートページ」を参照ください。

form の action 属性が、 {\$RetURL}である。

form の method 属性が、 'POST'である。

<form>~</form>中に、 {insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.6. カード編集ページ

会員 ID 型決済をご利用の場合に、お客様が登録カードの情報を変更・削除するための画面です。

2.6.1. 画面サンプル

1. 加盟店様の運営するショップ名が出力されます。
2. カードを編集する、会員の ID とお名前を出力しています。
3. 現在登録されているカード情報です。サンプルでは、カードが登録されていない場合は、この欄が表示されないようになっています。
4. お客様が、現在登録済みのカードを削除するボタンです。デフォルトは非表示としておりますので、表示する場合はテンプレートのコメントアウトを削除してください。
5. お客様が、新規にカードを登録する、あるいは現在のカードを上書き登録する場合に、カード情報を記入する欄です。決済後カード登録の場合、カード名義人のみ入力可能です。
6. お客様が、カード登録を実行するボタンです。上の例では、既に登録カードが存在するため、上書き登録となります。決済後カード登録の場合、カードの新規登録になります。

2.6.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.3. カード編集ページ/カード編集確認ページ/カード編集結果ページ」を参照ください。

form の action 属性が、 {ExecURL}である。

form の method 属性が、 'POST'である。

<form>~</form>中に、 {insert name="input_keyItems"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

<form>~</form>中に、 {insert name=" button_delete"}が記述されている。

(本記述により「このカードを削除」 ボタンを生成します。※登録済みカードが存在しない場合は生成されません。)

<form>~</form>中に、 {insert name=" button_save"}が記述されている。

(本記述により、カードが存在しない場合「この内容を保存」 ボタンを、存在する場合「上書き」 ボタンを生成します。)

以下の input 項目を持つ。※1

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
N_CardNo	● ※1	新カード番号	text	新しく登録するカード番号 ハイフンなし、数値のみ入力
N_ExpireMonth	● ※1	新有効期限(月)	select/option 又は text	新しく登録するカード有効期限の月
N_ExpireYear	● ※1	新有効期限(年)	select/option 又は text	新しく登録するカード有効期限の年
N_HolderName	◎	新カード名義人	text	新しく登録するカードのカード名義人

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：決済後カード登録の場合、不要。決済後カード登録の有無は、{OrderID}が存在するかどうかで判定します。(サンプルテンプレートを参考にしてください)

2.7. カード編集確認ページ

お客様がカード編集を行った結果を表示する画面です。また、編集結果を加盟店様サイトに返送するフォームを持ちます。

2.7.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ 登録カードの変更

ショッピングサイトに戻る > 必要事項を記入 > 確認して実行 > カード情報の更新(削除)完了

カードを保存します。よろしいですか？

お客様情報

会員ID	MEMBER001
お名前	テストの会員一番様

新しく登録するカード

カード番号	411100000000123
有効期限(MM/YY)	05/11
カード名義人	SAMPLE NAME

保存する

現在登録されているカード

カード番号	*****999
有効期限(MM/YY)	09/10
カード名義人	

1. 加盟店様の運営するショップ名が出力されます。
2. 編集する会員の会員 ID、会員名を表示しています。
3. 新しく入力したカードの情報が出力されます。
4. 上の例では、上書きされるカード（現在登録済みのカード）を表示しています。

2.7.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム①(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.3. カード編集ページ/カード編集確認ページ/カード編集結果ページ」を参照ください。

①カード登録/削除実行フォーム(必須)

form の action 属性が、 { \$ExecURL } である。

form の method 属性が、 'POST' である。

<form>~</form>中に、 { insert name="input_keyItems" } が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

②再入力リンク(任意)

リンク先 (href 属性) が { \$EntryURL } である A 要素

例 : 入力をやり直す

2.8. カード編集結果ページ

お客様がカード編集を行った結果を表示する画面です。また、編集結果を加盟店様サイトに返送するフォームを持ちます。

2.8.1. 画面サンプル

ショッピングサイトに戻る > 必要事項を記入 > **カード情報の更新(削除)完了**

カードを保存しました。

1 サンプルショップ 登録カードの変更

2 お客様情報

会員ID	MEMBER001
お名前	テストの会員一番様

3 現在登録されているカード

カード番号	*****123
有効期限(MM/YY)	05/11
カード名義人	SAMPLE HOLDER

4 進む

1. 加盟店様の運営するショップ名が出力されています。
2. 編集する会員の会員 ID、会員名を表示しています。
3. 操作を行った結果、最終的に登録されているカードの情報です。
4. 加盟店様サイトへ、編集結果を送信するボタンです。※

※ メールリンク決済の場合は戻り先 URL が設定できないため、このボタンは削除してください。その場合、お客様 web サイトへのリンク等を配置する事をお勧めします。

2.8.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.3. カード編集ページ/カード編集確認ページ/カード編集結果ページ」を参照ください。

form の action 属性が、{RetURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.9. コンビニ決済ページ

お客様が、コンビニ決済情報を入力する画面です。

2.9.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

ショッピングサイトに戻る < お支払方法の選択 > 必要事項を記入 > 確認して手続き > お支払方法のご案内

コンビニエンスストア決済の必要事項をご記入ください。

ご利用するコンビニの選択

氏名 全角でご記入ください

フリガナ 全角でご記入ください

電話番号

ご連絡先メールアドレス

確認する

ご利用内容

予約番号	ReserveNo
会員番号	MemberNo
お品代	10円
税送料	1円
お支払合計	11円

1. 加盟店様の運営するサイト名またはショップ名等を記述します。
2. お客様が、ご利用するコンビニを選択する欄です。
3. コンビニ決済情報記入欄です。氏名、フリガナ、電話番号、ご連絡先メールアドレスを記入します。ご連絡先メールアドレスは任意項目です。メールアドレス欄をご利用にならない場合、テンプレートから削除できます。
4. コンビニ確認ページが呼び出されます。お客様が、ご利用するコンビニを選択する欄です。
5. 決済金額や予約番号等を表示しています。上記以外にも、呼び出しパラメータのレジ表示項目、お問い合わせ先等を表示可能です。利用可能な値は、本書のテンプレート変数一覧をご覧ください。

2.9.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、入力項目以外の表示可能な項目については、「3.1.4. コンビニ決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①入力内容確認フォーム

form の action 属性が、 { \$ExecURL } である。

form の method 属性が、 'POST' である。

<form>~</form>中に、 { insert name="input_keyItems" } が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

下表の input 項目を持つ。 ※1

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
コンビニ決済情報記入欄				
CvsCode	◎	ご利用する コンビニの選択	select/option	ご利用可能なコンビニのコード値 00001=ローソン 00002=ファミリーマート 00005=ミニストップ 00007=セブン-イレブン 00008=セイコーマート 10001=ローソン 10002=ファミリーマート 10005=ミニストップ 10008=セイコーマート ※1
CustomerName	◎	氏名	text	※2 ※3
CustomerKana	◎	フリガナ	text	※2
TelNo	◎	電話番号	text	数字ハイフンのみ入力可
MailAddress		ご連絡先 メールアドレス	text	確認用メールが不要の場合は不要
任意項目欄				
ClientField1		自由項目 1	任意の input タイプ	加盟店自由項目 1 ※2 ※4
ClientField2		自由項目 2	任意の input タイプ	加盟店自由項目 2 ※2 ※4
ClientField3		自由項目 3	任意の input タイプ	加盟店自由項目 3 ※2 ※4

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：加盟店様のご契約内容によって、表示されるコンビニは異なります。

※2：設定可能な文字は「半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { | } ~ & < > " ') + 全角文字」となります。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。

※3：コンビニ決済でセブン-イレブンを指定した場合は、半角記号は使用できません。

※4：決済画面で加盟店自由項目を入力可能とした場合、リンク決済呼び出し時に設定した加盟店自由項目は上書きされます。

②決済方法を変更リンク(任意)

リンク先 (href 属性) が { \$SelectURL } である a 要素。

例：別の決済方法でお支払い

2.10. コンビニ確認ページ

お客様が、コンビニ決済情報を確認する画面です。

2.10.1. 画面サンプル

The screenshot shows a payment confirmation page for 'Sample Shop'. It includes a breadcrumb trail, a confirmation message, a form for payment details, a 'Pay' button, and a summary of the transaction.

1 サンプルショップ お支払手続き

ショッピングサイトに戻る > お支払方法の選択 > 必要事項を記入 > **確認して手続き** > お支払手続き完了

この内容で決済を始めます。

ご利用するコンビニ	ローソン
氏名	丸地 平太郎
フリガナ	マルチ ベイタロウ
電話番号	000-1111-2222
ご連絡先メールアドレス	tarou@mul-pay.jp

3 決済する

ご利用内容

予約番号	ReserveNo
会員番号	MemberNo
お品代	10円
税送料	1円
お支払合計	11円

4

1. 加盟店様の運営するサイト名またはショップ名等を記述します。
2. お客様が入力・選択した内容を表示しています。
3. 記入した内容で、コンビニに支払い申し込みを行います。
4. お取引の内容を表示しています。上記以外にも、リンク呼び出し時の値をご利用になれます。
本書テンプレート変数一覧をご覧ください。

2.10.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム①(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、入力項目以外の表示可能な項目については、「3.1.4. コンビニ決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①入力内容確認フォーム

form の action 属性が、 {ExecURL}である。

form の method 属性が、 'POST'である。

<form>~</form>中に、 {insert name="input_keyItems"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

下表の input 項目を持つ。

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
コンビニ決済情報記入欄				
CvsCode	-	ご利用する コンビニの選択	-	お客様が入力した値
CustomerName	-	氏名	-	お客様が入力した値
CustomerKana	-	フリガナ	-	お客様が入力した値
TelNo	-	電話番号	-	お客様が入力した値
MailAddress	-	ご連絡先 メールアドレス	-	お客様が入力した値
任意項目欄				
ClientField1		自由項目 1	任意の input タイプ	加盟店自由項目 1
ClientField2		自由項目 2	任意の input タイプ	加盟店自由項目 2
ClientField3		自由項目 3	任意の input タイプ	加盟店自由項目 3

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

②入力をやり直すリンク（任意）

リンク先 (href 属性) が {EntryURL}である、A 要素。

例： もう一度入力をやり直す

③決済方法を変更するリンク（任意）

リンク先 (href 属性) が {SelectURL}である、A 要素。

例： 別の決済方法に変える

2.11. コンビニレシートページ

お客様がコンビニ決済を実行した結果を表示するページです。

2.11.1. 画面サンプル(セブン-イレブン以外)

※ CvsCode が 10001、10002、10005、10008 の場合は除く。

1 サンプルショップ お支払手続き

ショッピングサイトに戻る、 店舗検索、 商品検索、 商品について詳しく見る、 お支払方法のご案内

コンビニエンスストアお支払い申し込みが完了しました。下記の手順でお支払いください。
お支払いの際、このページに記載された番号が必要になります。メモを取るか、このページを印刷してお持ちください。

2 ローソン/ミニストップでお支払いの場合

お客様番号
9876543210

確認番号
3709

支払期限
20xx年xx月xx日

お支払いの際にお読みください

3

- Lawsonのあるローソン、またはミニストップ全店でお支払いいただけます。Lawsonアプリで申込券を発行してから30分以内にレジでお支払いください。
- お支払いの際、お客様番号と確認番号が必要です。メモを取るか、このページを印刷して、コンビニまでお持ちください。
- 取扱明細兼受領書が領収書となりますので、お支払い後必ずお受け取りください。
※30万円を超えるお支払いはできません。
※コンビニ決済でのお支払いには楽天カードはご利用いただけません。現金でお支払いください。

1. トップページより「各種サービスメニュー」を選択してください。
2. 上から4番目 ¥マークのボタン「各種代金・料金お支払いV～」を選択してください。
3. 続いて「各種代金お支払い」を選択してください。
4. 「各種代金お支払い」のページで「マルチペイメントサービス」を選択してください。
5. サービス内容をご確認後、よろしければ「はい」を選択してください。
6. お客様番号を入力し、「次へ」を選択してください。
7. 確認番号を入力し、「次へ」を選択してください。
8. 表示される内容を確認のうえ、「了解」を選択してください。
9. お支払い時の注意事項をご確認後、よろしければ「はい」を選択してください。
10. 印刷された申込券をレジに渡し、30分以内に現金でお支払いください。
11. お支払い後、「取扱明細兼受領書」を必ずお受け取りください。

4 ファミリーマートでお支払いの場合

お客様番号
9876543210

確認番号
3709

支払期限
20xx年xx月xx日

お支払いの際にお読みください

5

- FamilyMartのあるファミリーマート全店でお支払いいただけます。FamilyMartアプリで申込券を発行してから30分以内にレジでお支払いください。
- お支払いの際、お客様番号と確認番号が必要です。メモを取るか、このページを印刷して、コンビニまでお持ちください。
- 取扱明細兼受領書が領収書となりますので、お支払い後必ずお受け取りください。
※30万円を超えるお支払いはできません。
※コンビニ決済でのお支払いには楽天カードはご利用いただけません。現金でお支払いください。

1. トップページより「コンビニでお支払い」を選択してください。
2. 「代金お支払い」のページで「各種番号をお持ちの方はこちら」を選択してください。
3. お客様番号を入力し、「OK」を選択してください。
4. 確認番号を入力し、「OK」を選択してください。
5. お支払い内容を確認のうえ、「確認」を選択してください。
6. 印刷された申込券をレジに渡し、30分以内に現金でお支払いください。
7. お支払い後、「取扱明細兼受領書」を必ずお受け取りください。

セイコーマートでお支払いの場合

6

オンライン決済番号

0077-0530073

支払期限

20xx年xx月xx日

お支払いの前にお読みください

- クレジットステーションのあるセイコーマート全店でお支払いいただけます。クラブステーションで申込券を発行してから30分以内にレジでお支払いください。
- お支払いの際、オンライン決済番号が必要です。メモを取るか、このページを印刷して、コンビニまでお持ちください。
- 取扱明細兼受領書が領収書となりますので、お支払い後必ずお受け取りください。

7

※30円を超えるお支払いはできません。

※コンビニ店頭でのお支払いには楽天Edyはご利用いただけません。現金でお支払いください。

1. トップページより左下のボタン「インターネット受付 各種代金お支払い」を選択してください。
2. 「オンライン決済番号（11桁）」のハイフンを除いて入力し、「次のページ」を選択してください。
3. 入力情報に間違いがないかを確認のうえ、「次のページ」を選択してください。
4. お支払い内容を確認のうえ、「印刷」を選択してください。
5. 印刷された受付票をレジに渡し、30分以内に現金でお支払いください。
6. お支払い後、「取扱明細兼受領書」を必ずお受け取りください。

ショッピングサイトに戻る

このページは再表示できません。

お支払いに必要な番号のメモをお取りになるか、このページを印刷しましたか？

8

ショッピングサイトに戻る

1. 加盟店様の運営するサイト名またはショップ名等を記述します。
2. ローソン・ミニストップのお支払いに必要な、お客様番号（テンプレート変数{\$CvsReceiptNo}）、確認番号(同\$CvsConfNo)を表示しています。ローソン・ミニストップでお支払いいただくには、これらの番号が必須です。テンプレート上に必ず記述してください。
3. ローソン・ミニストップのお支払い手順を記載しています。
4. ファミリーマートのお支払いに必要な、お客様番号（テンプレート変数{\$CvsReceiptNo}）、確認番号(同\$CvsConfNo)を表示しています。ファミリーマートでお支払いいただくにはこれらの番号が必須です。テンプレート上に必ず記述してください。
5. ファミリーマートのお支払い手順を記載しています。
6. セイコーマートのお支払いに必要な、オンライン決済番号（テンプレート変数{\$CvsReceiptNo}、画面上では4桁—7桁フォーマット済みの\$CvsReceiptNo_Format）を表示しています。セイコーマートでお支払いいただくには、この番号が必須です。テンプレート上に必ず記述してください。
7. セイコーマートのお支払い手順を記載しています。
8. お申し込み手続き終了後に、加盟店様サイトに戻るためのボタンです。このボタンを押すと、リンクタイプのインタフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済をご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.11.2. 画面サンプル(セブン-イレブン)

ショッピングサイトに戻る < 必要事項を記入 > **お支払方法のご案内**

コンビニエンスストアお支払い申し込みが完了しました。下記の手順でお支払いください。
お支払いの際、このページに記載された番号が必要になります。メモを取るか、このページを印刷してお持ちください。

セブン-イレブン でのお支払い方法

払込票番号をメモして最寄のセブン-イレブン のレジにてお支払いください。

払込票番号 000000000000000000001243511099676
支払期限 2009年06月07日

ショッピングサイトに戻る

このページは再表示できません。

払込票番号 のメモをお取りになるか、このページを印刷しましたか？

ショッピングサイトに戻る

1. セブン-イレブンでのお支払いに必要な、払込票番号(テンプレート変数{\$CvsReceiptNo})を表示しています。セブン-イレブンでのお支払いいただくには、この番号が必須です。テンプレート上に必ず記述してください。

2.11.3. 画面サンプル(ローソン、ミニストップ)

※ CvsCode が 10001、10005 の場合

ショッピングサイトに戻る > 必要事項を記入 > 確認して手続き > **お支払方法のご案内**

コンビニエンスストアお支払い申し込みが完了しました。下記の手順でお支払いください。
お支払いの際、このページに記載された番号が必要になります。メモを取るか、このページを印刷してお持ちください。

ローソン/ミニストップでお支払いの場合

お客様番号 LW161510000359 確認番号 4620

お支払いの前にお読みください

- Loppiのあるローソン、またはミニストップ全店でお支払いいただけます。Loppiで申込券を発行してから30分以内にレジでお支払いください。
- お支払いの際、お客様番号と確認番号が必要です。メモを取るか、このページを印刷して、コンビニまでお持ちください。
- 取扱明細兼受領書が領収書となりますので、お支払い後必ずお受け取りください。
※30万円を超えるお支払いはできません。
 ※コンビニ店頭でのお支払いには楽天Edyはご利用いただけません。現金でお支払いください。

1. トップページより「各種番号をお持ちの方」を選択してください。
2. お客様番号 を入力し「次へ」を選択してください。
3. 確認番号 を入力し、「次へ」を選択してください。
4. 表示される内容を確認のうえ、「はい」を選択してください。
5. 印刷された申込券をレジご渡し、30分以内に現金でお支払いください。
6. お支払い後、「取扱明細兼受領書」を必ずお受け取りください。

ショッピングサイトに戻る

このページは再表示できません。

] お客様番号、確認番号、お客様決済番号 のメモをお取りになるか、このページを印刷しましたか？

ショッピングサイトに戻る

1. ローソン・ミニストップのお支払いに必要な、お客様番号（テンプレート変数{CvsReceiptNo}）、確認番号(同CvsConfNo)を表示しています。ローソン・ミニストップでお支払いいただくには、これらの番号が必須です。テンプレート上に必ず記述してください。

2.11.4. 画面サンプル(ファミリーマート)

※ CvsCode が 10002 の場合

ショッピングサイトに戻る < 必要事項を記入 > 確認して手続き > **お支払方法のご案内**

コンビニエンスストアお支払い申し込みが完了しました。下記の手順でお支払いください。
お支払いの際、このページに記載された番号が必要になります。メモを取るか、このページを印刷してお持ちください。

ファミリーマートでお支払いの場合

第1番号 (企業コード)	12345
第2番号 (注文番号)	F12071560123
支払期限	2017年08月17日

お支払いの前にお読みください

- Famiポートのあるファミリーマート全店でお支払いいただけます。
Famiポートで申込券を発行してから30分以内にレジでお支払いください。
- Famiポートでお支払いの場合
お支払いの際、お客様番号と確認番号が必要です。
メモを取るか、このページを印刷して、コンビニまでお持ちください。
- バーコードでのお支払いの場合
お支払い方法に記載のURLからバーコードを取得後、コンビニのレジにご提示ください。
スマートフォンのみご利用いただけます。
- 取扱明細兼受領書が領収書となりますので、お支払い後必ずお受け取りください。
※30万円を超えるお支払いはできません。
※コンビニ店舗でのお支払いには楽天Edyはご利用いただけません。現金でお支払いください。

Famiポートでのお支払いの場合

- トップページより「代金支払い (コンビニでお支払い)」を選択してください。
- 「代金お支払い」のページで「各種番号をお持ちの方はこちら」を選択してください。
- 「番号入力画面に進む」を選択してください。
- 第1番号 (企業コード) (5桁) を入力し、「OK」を選択してください。
- 第2番号 (注文番号) (12桁) を入力し、「OK」を選択してください。
- お支払い内容を確認のうえ、「確認」を選択してください。
- 印刷された申込券をレジに渡し、30分以内にお支払いください。
- お支払い後、「取扱明細兼受領書」を必ずお受け取りください。

バーコードでのお支払いの場合

- バーコードURLをご参照ください。お支払い用バーコードが表示されます。
- バーコードをコンビニのレジにて提示し、お支払いください。
- お支払い後、「取扱明細兼受領書」を必ずお受け取りください。
(バーコード取り扱い不可の場合はFamiポートでお支払いいただけます。)

下記のボタンから電子バーコードを取得することができます。

電子バーコード取得

ショッピングサイトに戻る

このページは再表示できません。

お支払いに必要な番号のメモをお取りになるか、このページを印刷しましたか?

ショッピングサイトに戻る

1. ファミリーマートのお支払いに必要な、収納番号（テンプレート変数{\$CvsReceiptNo}）、企業コード（同\$CvsConfNo）を表示しています。ファミリーマートでお支払いいただくには、これらの番号が必須です。テンプレート上に必ず記述してください。

2. バーコードのお支払いの場合、以下の URL に遷移します。

[https://ncpfa.famima.com/prd/ebcweb?firstKey=企業コード\(テンプレート変数{\\$CvsConfNo}\)&secondKey=収納番号\(テンプレート変数{\\$CvsReceiptNo}\)&cpNo=001&gyNo=00](https://ncpfa.famima.com/prd/ebcweb?firstKey=企業コード(テンプレート変数{$CvsConfNo})&secondKey=収納番号(テンプレート変数{$CvsReceiptNo})&cpNo=001&gyNo=00)

※検証環境ではバーコードの表示はできません。

2.11.5. 画面サンプル(セイコーマート)

※ CvsCode が 10008 の場合

ショッピングサイトに戻る > 必要事項を記入 > 確認して手続き > **お支払方法のご案内**

コンビニエンスストアお支払い申し込みが完了しました。下記の手順でお支払いください。
お支払いの際、このページに記載された番号が必要になります。メモを取るか、このページを印刷してお持ちください。

セイコーマートでお支払いの場合

<p>受付番号 957878</p> <p>申込番号 1628600052</p>

お支払いの前にお読みください

- クラブステーションのあるセイコーマート全店でお支払いいただけます。
- お支払いの際、受付番号と申込番号が必要です。
メモを取るか、このページを印刷して、コンビニまでお持ちください。

※30万円を超えるお支払いはできません。

※コンビニ店頭でのお支払いには楽天Edyはご利用いただけません。現金でお支払いください。

1. トップページより左下のボタン「インターネット受付 各種代金お支払い」を選択してください。
2. 受付番号 を入力し、「次のページ」ボタンを押してください。
3. 申込番号 を入力し、「次のページ」ボタンを押してください。
4. お支払い内容を確認のうえ、「印刷」ボタンを押してください。
5. 印刷された申込券(3枚)をレジに渡し、現金でお支払いください。
6. お支払い後、領収書を必ずお受け取りください。

ショッピングサイトに戻る

このページは再表示できません。

お支払いに必要な番号のメモをお取りになるか、このページを印刷しましたか？

[ショッピングサイトに戻る](#)

1. セイコーマートのお支払いに必要な、受付番号（テンプレート変数{\$CvsReceiptNo}）、申込番号（同{\$CvsConfNo}）を表示しています。セイコーマートでお支払いいただくには、これらの番号が必須です。テンプレート上に必ず記述してください。

2.11.6. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.4. コンビニ決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①リンク決済結果戻しフォーム

form の action 属性が、 {\$RetURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.12. Pay-easy 決済ページ

お客様が、Pay-easy 決済情報を入力する画面です。

2.12.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

ショッピングサイトに戻る > お支払方法の選択 > 必要事項を記入 > 確認して手続き > お振込み方法のご案内

ペイジー決済の必要事項をご記入ください。

氏名	<input type="text"/>	全角でご記入ください
フリガナ	<input type="text"/>	全角でご記入ください
電話番号	<input type="text"/>	
ご連絡先メールアドレス	<input type="text"/>	

確認する

ご利用内容

お品代	10円
税送料	1円
お支払合計	11円

1. 加盟店様の運営するサイト名またはショップ名が表示されます。
2. Pay-easy 決済情報記入欄です。氏名、フリガナ、電話番号、ご連絡先メールアドレスを記入します。ご連絡先メールアドレスは任意項目です。
3. 入力した内容の確認画面に進む、あるいは入力した内容で Pay-easy 決済申し込みを行います。確認画面と決済申し込みいずれに進むかは、リンク決済呼び出しパラメータの「確認画面利用フラグ」で制御されます。詳しくはインターフェース仕様書を参照してください。
4. お取引内容を表示しています。このほかにも、リンクタイプ呼び出し時のパラメータがご利用になれます。詳しくは、本書テンプレート変数一覧をご覧ください。

2.12.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、入力項目以外の表示可能な項目については、「3.1.5. Pay-easy 決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①入力内容確認フォーム

form の action 属性が、 {\$ExecURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_keyItems"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

下表の input 項目を持つ。※1

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
Pay-easy 決済情報記入欄				
CustomerName	◎	氏名	text	※1
CustomerKana	◎	フリガナ	text	※1
TelNo	◎	電話番号	text	数字ハイフンのみ入力可
MailAddress		ご連絡先 メールアドレス	text	確認用メールが不要の場合は不要
任意項目欄				
ClientField1		自由項目 1	任意の input タイプ	加盟店自由項目 1 ※1 ※2
ClientField2		自由項目 2	任意の input タイプ	加盟店自由項目 2 ※1 ※2
ClientField3		自由項目 3	任意の input タイプ	加盟店自由項目 3 ※1 ※2

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：設定可能な文字は「半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { | } ~ & < > " ') + 全角文字」となります。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。

※2：決済画面で加盟店自由項目を入力可能とした場合、リンク決済呼び出し時に設定した加盟店自由項目は上書きされます。

②決済方法変更リンク(任意)

リンク先 (href 属性) が {\$SelectURL}である a 要素。

例：別の決済方法でお支払い

2.13. Pay-easy 確認ページ

お客様が、Pay-easy 決済情報を確認する画面です。

2.13.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

ショッピングサイトに戻る < お支払方法の選択 > 必要事項を記入 > **確認して手続き >** お支払手続き完了

この内容で決済を始めます。

氏名	丸地 平太郎
フリガナ	マルチ ベイタロウ
電話番号	000-111-2222
ご連絡先メールアドレス	taro@mul-pay.jp

2

3 決済する

4

ご利用内容

お品代	10円
税送料	1円
お支払合計	11円

1. 加盟店様の運営するサイト名またはショップ名等を記述します。
2. お客様が記入した Pay-easy 決済情報を表示しています。
3. Pay-easy 決済の申し込みを開始します。
4. お取引の内容を記述しています。

2.13.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム①(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、入力項目以外の表示可能な項目については、「3.1.5. Pay-easy 決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①入力内容確認フォーム

form の action 属性が、 {ExecURL}である。

form の method 属性が、 'POST'である。

<form>~</form>中に、 {insert name="input_keyItems"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

下表の input 項目を持つ。

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
Pay-easy 決済情報記入欄				
CustomerName	-	氏名	-	お客様が入力した値
CustomerKana	-	フリガナ	-	お客様が入力した値
TelNo	-	電話番号	-	お客様が入力した値
MailAddress	-	ご連絡先 メールアドレス	-	お客様が入力した値
任意項目欄				
ClientField1		自由項目 1	任意の input タイプ	加盟店自由項目 1
ClientField2		自由項目 2	任意の input タイプ	加盟店自由項目 2
ClientField3		自由項目 3	任意の input タイプ	加盟店自由項目 3

【必須項目の記号 ◎ : 必須 ● : 条件により必須 空白 : 省略可能 -: 出力時】

②入力をやり直すリンク (任意)

リンク先 (href 属性) が {EntryURL}である、A 要素。

例 : もう一度入力をやり直す

③決済方法を変更するリンク (任意)

リンク先 (href 属性) が {SelectURL}である、A 要素。

例 : 別の決済方法に変える

2.14. Pay-easy レシートページ

お客様が Pay-easy 決済を実行した結果を表示するページです。

2.14.1. 画面サンプル

サンプルショップ お支払手続き

お支払方法のご案内

銀行ATM(ペイジー)お支払い申し込みが完了しました。下記の手順でお支払いください。

以下の番号をメモするか、このページを印刷してください。

お支払いの際、収納機関番号、お客様番号、確認番号が必要です。メモを取るか、このページを印刷してお持ちください。

収納機関番号 58021 お客様番号 WNT04756014 確認番号 00083000000000001842
--

お支払いの前にお読みください

- 以下の金融機関のATMでお支払いいただけます。
 - みずほ銀行
 - りそな銀行
 - 埼玉りそな銀行
 - 三井住友銀行
 - ゆうちょ銀行
 - ちよぎん

※一部特種口座は利用できない場合があります。詳しくはご利用の金融機関にお問い合わせください。
※法令改正のため、2020年1月4日より、ATMでの利用が認められる現金の額が変更されました。

お支払いの際、収納機関番号、お客様番号、確認番号が必要です。メモを取るか、このページを印刷してお持ちください。

- ご利用明細票が補取書となりますので、お支払い後必ずお受け取りください。

ATMでお支払の場合

1. 収納機関番号・お客様番号、確認番号をお持ちのうえ、上記の金融機関のATMにお越しください。
2. 「税金・料金払込み」を選択してください。
3. 収納機関番号を入力し、「確認」を選択してください。
4. お客様番号を入力し、「確認」を選択してください。
5. 確認番号を入力し、「確認」を選択してください。
6. 表示される内容を確認のうえ、「確認」を選択してください。
7. 「現金」または「キャッシュカード」を選択し、お支払いください。
8. ご利用明細票を必ずお受け取りください。

ネットバンキングでお支払の場合

金融機関とあらかじめ口座をお持ちの場合のみご利用いただけます。

1. ご利用の金融機関の案内に従って、ペイジーでのお支払いにお進みください。
2. 収納機関番号、お客様番号、確認番号を入力してください。
3. お支払い内容を確認のうえ、料金をお支払いください。

下記のボタンから金融機関を選択して手続きを開始される場合、収納機関番号、お客様番号、確認番号の入力が省略できます。

金融機関選択に進む

ショッピングサイトに戻る

このページは再表示できません。

収納機関番号、お客様番号、確認番号のメモをお取りになるか、このページを印刷しましたか？
または、ネットバンキングの手続きはお済みになりましたか？

ショッピングサイトに戻る

1. 加盟店様の運営するショップ名が出力されます。
2. 収納機関番号・お客様番号・確認番号(テンプレート変数\$BkCode,\$CustID,\$ConfNo)を表示しています。Pay-easy お支払いの際に必須の番号です。テンプレートには必ず記載してください。
3. お支払いいただくに当たっての注意事項を記載しています。
4. ATMでお支払いいただく場合の手順です。
5. ネットバンキングでお支払いいただく場合の手順です。また、金融機関選択ボタンを配置しています。「3.1.5. Pay-easy 決済ページ/確認ページ/レシートページ」の仕様に則ったフォームを用意していただくことで、お支払いするお客様による収納機関番号、お客様番号、確認番号の入力を省略することができます。
6. 加盟店様ショッピングサイトに戻ります。※

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済をご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.14.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.5. Pay-easy 決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①リンク決済結果戻しフォーム

form の action 属性が、 {\$RetURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.15. 楽天 Edy 決済ページ

お客様が、楽天 Edy 決済情報を入力する画面です。

2.15.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

ショッピングサイトに戻る < お支払方法の選択 > 必要事項を記入 > 確認して手続き > お支払手続き完了

携帯用メールアドレスをご記入ください。

携帯メールアドレス

携帯メールアドレス (確認用)

注文完了後、楽天Edyよりお支払い情報の記載されたメールが上記メールアドレス送信されます。
※@bitwallet.co.jpからのメールを受信拒否にしないようご注意ください。

確認する

ご利用内容

お品代	10円
税送料	1円
お支払合計	11円

1. 加盟店様の運営するショップ名が出力されます。
2. 楽天 Edy 決済情報記入欄です。携帯メールアドレスを記入します。
3. 入力した内容の確認画面に進む、あるいは入力した内容で楽天 Edy 決済申し込みを行います。確認画面と決済申し込みいずれに進むかは、リンク決済呼び出しパラメータの「確認画面利用フラグ」で制御されます。詳しくはインタフェース仕様書を参照してください。
4. お取引の内容を表示しています。

2.15.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、入力項目以外の表示可能な項目については、「3.1.6. 楽天 Edy 決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①入力内容確認フォーム

form の action 属性が、 {ExecURL}である。

form の method 属性が、 'POST'である。

<form>~</form>中に、 {insert name="input_keyItems"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

下表の input 項目を持つ。 ※1

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
楽天 Edy 決済情報記入欄				
MailAddress	◎	携帯メールアドレス	text	
MailAddressConf	◎	携帯メールアドレス (確認用)	text	
任意項目欄				
ClientField1		自由項目 1	任意の input タイプ	加盟店自由項目 1 ※1 ※2
ClientField2		自由項目 2	任意の input タイプ	加盟店自由項目 2 ※1 ※2
ClientField3		自由項目 3	任意の input タイプ	加盟店自由項目 3 ※1 ※2

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：決済画面で加盟店自由項目を入力可能とした場合、リンク決済呼び出し時に設定した加盟店自由項目は上書きされます。

※2：設定可能な文字は「半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { } ~ & < > " ') + 全角文字」となります。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。

②決済方法変更リンク(任意)

リンク先 (href 属性) が {SelectURL}である a 要素。

例： 別の決済方法でお支払い

2.16. 楽天 Edy 確認ページ

お客様が、楽天 Edy 決済情報を確認する画面です。

2.16.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

ショッピングサイトに戻る < お支払方法の選択 > 必要事項を記入 > 確認して手続き > お支払手続き完了

この内容で楽天Edy決済を開始します

携帯メールアドレス test@sample.jp

決済する

ご利用内容

お品代	1,980円
税送料	20円
お支払合計	2,000円

1. 加盟店様の運営するショップ名が出力されます。
2. お客様が記入した楽天 Edy 決済情報を表示しています。
3. 楽天 Edy 決済のお申し込みを行います。
4. お取引の内容を表示しています。

2.16.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、入力項目以外の表示可能な項目については、「3.1.6. 楽天 Edy 決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①入力内容確認フォーム

form の action 属性が、 {ExecURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_keyItems"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

下表の input 項目を持つ。

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
楽天 Edy 決済情報記入欄				
MailAddress	-	携帯メールアドレス	-	お客様が入力した値
MailAddress	-	携帯メールアドレス (確認用)	-	お客様が入力した値
任意項目欄				
ClientField1		自由項目 1	任意の input タイプ	加盟店自由項目 1
ClientField2		自由項目 2	任意の input タイプ	加盟店自由項目 2
ClientField3		自由項目 3	任意の input タイプ	加盟店自由項目 3

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

②入力をやり直すリンク (任意)

リンク先 (href 属性) が{EntryURL}である、A 要素。

例：もう一度入力をやり直す

③決済方法を変更するリンク (任意)

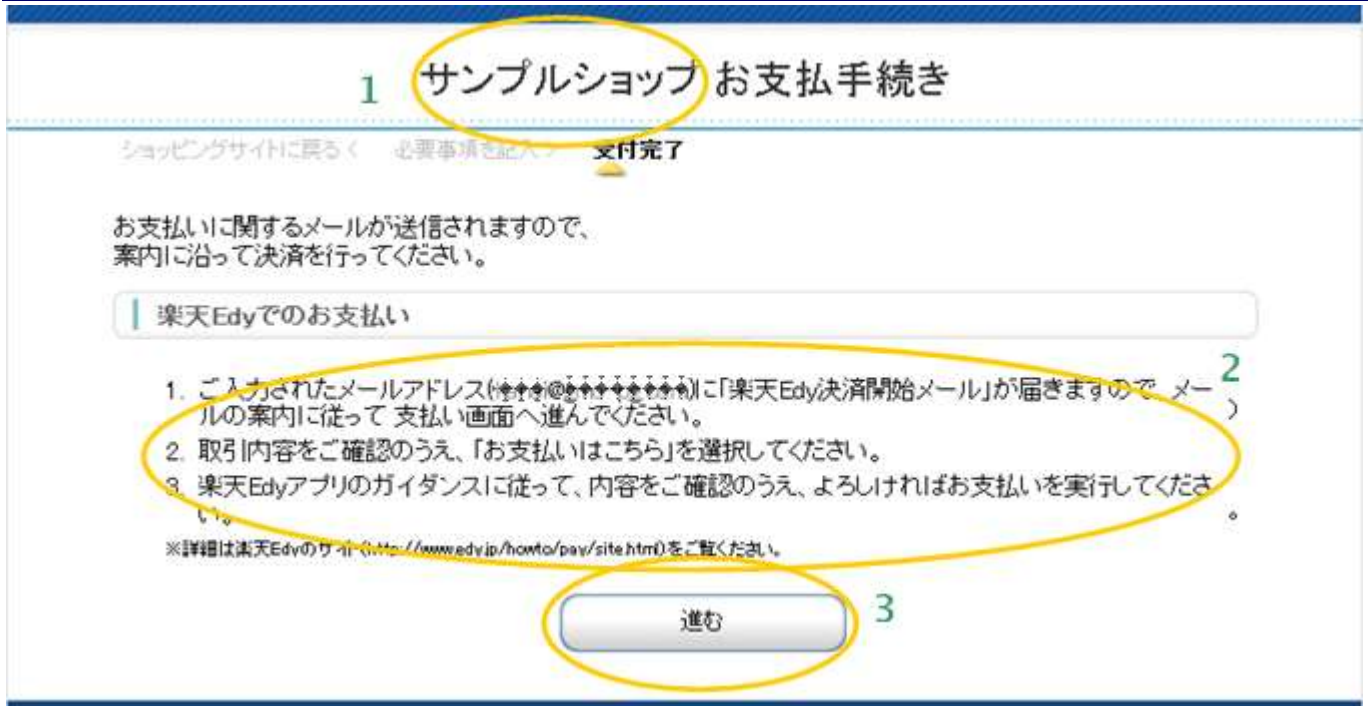
リンク先 (href 属性) が{SelectURL}である、A 要素。

例：別の決済方法に変える

2.17. 楽天 Edy レシートページ

お客様が楽天 Edy 決済を実行した結果を表示するページです。

2.17.1. 画面サンプル



1. 加盟店様の運営するショップ名が出力されます。
2. 楽天 Edy 決済の手順を記述しています。
3. 決済終了後に、加盟店様サイトに戻るためのボタンです。

このボタンを押すと、リンクタイプのインタフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済でご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.17.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.6. 楽天 Edy 決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①リンク決済結果戻しフォーム

form の action 属性が、 {\$RetURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.18. モバイル Suica 決済ページ

お客様が、モバイル Suica 決済情報を入力する画面です。

2.18.1. 画面サンプル

The screenshot shows a payment page titled "サンプルショップ お支払手続き" (Sample Shop Payment Process). The page has a breadcrumb trail: "ショッピングサイトに戻る > お支払方法の選択 > **必要事項を記入** > 確認して手続き > お支払手続き完了".

The main section is titled "携帯用メールアドレスをご記入ください。" (Please enter your mobile email address). It contains two input fields: "携帯メールアドレス" (Mobile email address) and "携帯メールアドレス(確認用)" (Mobile email address (confirmation)). Both fields are circled in yellow and labeled with a green "2".

Below the input fields is a confirmation button labeled "確認する" (Confirm), which is circled in yellow and labeled with a green "3".

The bottom section is titled "ご利用内容" (Usage Details) and contains a table with the following items:

お品代	10円
税送料	1円
お支払合計	11円

The table is circled in yellow and labeled with a green "4".

Additional text below the input fields reads: "注文完了後、ビットウォレットよりお支払い情報の記載されたメールが上記メールアドレス送信されます。 ※@bitwallet.comからのメールを受信拒否にしないようご注意ください。"

1. 加盟店様の運営するショップ名が出力されます。
2. モバイル Suica 決済情報記入欄です。携帯メールアドレスを記入します。
3. 入力した内容の確認画面に進む、あるいは入力した内容でモバイル Suica 決済申し込みを行います。
確認画面と決済申し込みいずれに進むかは、リンク決済呼び出しパラメータの「確認画面利用フラグ」で制御されます。詳しくはインターフェース仕様書を参照してください。
4. お取引の内容を表示しています。

2.18.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、入力項目以外の表示可能な項目については、「3.1.7. モバイル Suica 決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①入力内容確認フォーム

form の action 属性が、 { \$ExecURL } である。

form の method 属性が、 'POST' である。

<form>~</form>中に、 { insert name="input_keyItems" } が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

下表の input 項目を持つ。 ※1

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
Suica 決済情報記入欄				
MailAddress	◎	携帯メールアドレス	text	
MailAddressConf	◎	携帯メールアドレス (確認用)	text	
任意項目欄				
ClientField1		自由項目 1	任意の input タイプ	加盟店自由項目 1 ※1 ※2
ClientField2		自由項目 2	任意の input タイプ	加盟店自由項目 2 ※1 ※2
ClientField3		自由項目 3	任意の input タイプ	加盟店自由項目 3 ※1 ※2

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：決済画面で加盟店自由項目を入力可能とした場合、リンク決済呼び出し時に設定した加盟店自由項目は上書きされます。

※2：設定可能な文字は「半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { } ~ & < > " ') + 全角文字」となります。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。

②決済方法変更リンク(任意)

リンク先 (href 属性) が { \$SelectURL } である a 要素。

例： 別の決済方法でお支払い

2.19. モバイル Suica 確認ページ

お客様が、モバイル Suica 決済情報を確認する画面です。

2.19.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

ショッピングサイトに戻る < お支払方法の選択 > 必要事項を記入 > **確認して手続き >** お支払手続き完了

この内容でモバイルSuica決済を開始します

携帯メールアドレス tarou@mul-pay.jp 2

注文完了後、JR東日本よりお支払い情報の記載されたメールが上記メールアドレス送信されます。
※info@mobilesuica.comからのメールを受信拒否にしないようご注意ください。

決済する 3

ご利用内容

商品・サービス名	Suica
お品代	10円
税送料	1円
お支払合計	11円

4

1. 加盟店様の運営するショップ名が出力されます。
2. お客様が記入したモバイル Suica 決済情報を表示しています。
3. 入力した内容で、モバイル Suica 決済を申し込みます。
4. お取引の内容を表示しています。

2.19.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、入力項目以外の表示可能な項目については、「3.1.7. モバイル Suica 決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①入力内容確認フォーム

form の action 属性が、 { \$ExecURL } である。

form の method 属性が、 'POST' である。

<form>~</form>中に、 { insert name="input_keyItems" } が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

下表の input 項目を持つ。

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
Suica 決済情報記入欄				
MailAddress	-	携帯メールアドレス	-	お客様が入力した値
MailAddress	-	携帯メールアドレス (確認用)	-	お客様が入力した値
任意項目欄				
ClientField1		自由項目 1	任意の input タイプ	加盟店自由項目 1
ClientField2		自由項目 2	任意の input タイプ	加盟店自由項目 2
ClientField3		自由項目 3	任意の input タイプ	加盟店自由項目 3

【必須項目の記号 ◎ : 必須 ● : 条件により必須 空白 : 省略可能 - : 出力時】

②入力をやり直すリンク (任意)

リンク先 (href 属性) が { \$EntryURL } である、A 要素。

例 : もう一度入力をやり直す

③決済方法を変更するリンク (任意)

リンク先 (href 属性) が { \$SelectURL } である、A 要素。

例 : 別の決済方法に変える

2.20. モバイル Suica レシートページ

お客様がモバイル Suica 決済を実行した結果を表示するページです。

2.20.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

ショッピングサイトに戻る > 必要事項を記入 > 受付完了

お支払いに関するメールが送信されますので、案内に沿って決済を行ってください。

2

モバイルSuicaでのお支払い

1. ご入力されたメールアドレス(tarou@mul-pay.jp)に「決済依頼メール」が届きますので、メールの案内に従って支払い画面へ進んでください。

2. パスワード入力画面が表示されますので、パスワードを入力してログインしてください。

3. 決済内容をご確認のうえ、「決済実行」を選択してください。

※詳細はモバイルSuicaのサイト (<http://www.jreast.co.jp/mobilesuica/use/sf/eccomars.html>)をご覧ください。

3

進む

1. 加盟店様の運営するショップの名称が出力されます。
2. モバイル Suica のお支払い方法が記述されています。
3. 決済終了後に、加盟店様サイトに戻るためのボタンです。

このボタンを押すと、リンクタイプのインタフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済をご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.20.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.7. モバイル Suica 決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①リンク決済結果戻しフォーム

form の action 属性が、 {\$RetURL} である。

form の method 属性が、 'POST' である。

<form>~</form>中に、 {insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.21. PayPal レシートページ

お客様が PayPal 決済を実行した結果を表示するページです。

2.21.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

お支払手続きが完了しました

ご利用内容

商品名	商品名〇△□	2
お品代	1000円	3
税送料	50円	
お支払合計	1050円	4
:自由項目1名称:	自由項目1	
:自由項目2名称:	自由項目2	
:自由項目3名称:	自由項目3	5
<input type="button" value="ショッピングサイトに戻る"/>		

1. 加盟店様の運営するショップの名称が出力されます。
2. 商品名が表示されます。
3. 決済を行った金額が表示されます。税送料を利用しない場合、項目を削除してしまうことも可能です。
4. 自由項目が表示されます。デフォルトは非表示としておりますので、表示する場合はテンプレートのコメントアウトを削除してください。
5. 決済終了後に、加盟店様サイトに戻るためのボタンです。
このボタンを押すと、リンクタイプのインタフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済でご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.21.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.8. PayPal レシートページ」を参照ください。

①リンク決済結果戻しフォーム

form の action 属性が、 {\$RetURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.22. iD 決済ページ

お客様が、iD 決済情報を入力する画面です。

2.22.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

ショッピングサイトに戻る > お支払方法の選択 > **必要事項を記入** > 確認して手続き > お支払手続き完了

メールアドレスを入力してください。iD決済開始メールを送信します。

氏名	<input type="text"/>
メールアドレス	<input type="text"/>
メールアドレス(確認のためもう一度)	<input type="text"/>

確認する

ご利用内容

お品代	10円
税送料	1円
お支払合計	11円

1. 加盟店様の運営するショップ名が出力されます。
2. iD 決済情報記入欄です。氏名、メールアドレスを記入します。
3. 入力した内容の確認画面に進む、あるいは入力した内容で iD 決済申し込みを行います。
確認画面と決済申し込みいずれに進むかは、リンク決済呼び出しパラメータの「確認画面利用フラグ」で制御されます。詳しくはインタフェース仕様書を参照してください。
4. お取引の内容を表示しています。

2.22.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、入力項目以外の表示可能な項目については、「3.1.9. iD 決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①入力内容確認フォーム

form の action 属性が、 {ExecURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、 {insert name="input_keyItems"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

下表の input 項目を持つ。

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
iD 決済情報記入欄				
CustomerName	◎	氏名	text	※1
MailAddress	◎	メールアドレス	text	
MailAddressConf	◎	メールアドレス (確認用)	text	
任意項目欄				
ClientField1		自由項目 1	任意の input タイプ	加盟店自由項目 1 ※1 ※2
ClientField2		自由項目 2	任意の input タイプ	加盟店自由項目 2 ※1 ※2
ClientField3		自由項目 3	任意の input タイプ	加盟店自由項目 3 ※1 ※2

【必須項目の記号 ◎: 必須 ●: 条件により必須 空白: 省略可能 -: 出力時】

※1: 設定可能な文字は「半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { | } ~ & < > " ') + 全角文字」となります。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。

※2: 決済画面で加盟店自由項目を入力可能とした場合、リンク決済呼び出し時に設定した加盟店自由項目は上書きされます。

②決済方法変更リンク(任意)

リンク先 (href 属性) が {SelectURL}である a 要素。

例: 別の決済方法でお支払い

2.23. iD 確認ページ

お客様が、iD 決済情報を確認する画面です。

2.23.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

ショッピングサイトに戻る > お支払方法の選択 > 必要事項を記入 > **確認して手続き** > お支払手続き完了

以下のアドレスに、決済開始メールを送信します。

氏名	丸地 平太郎
メールアドレス	tarou@mul-pay.jp

メール送信する

ご利用内容

お品代	10円
税送料	1円
お支払合計	11円

1. 加盟店様の運営するショップ名が出力されます。
2. お客様が記入した iD 決済情報を表示しています。
3. 入力した内容で、iD 決済開始メールを送信します。
4. お取引の内容を表示しています。

2.23.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、入力項目以外の表示可能な項目については、「3.1.9. iD 決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①入力内容確認フォーム

form の action 属性が、 {ExecURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_keyItems"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

下表の input 項目を持つ。

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
iD 決済情報記入欄				
CustomerName	-	氏名	-	お客様が入力した値
MailAddress	-	メールアドレス	-	お客様が入力した値
任意項目欄				
ClientField1		自由項目 1	任意の input タイプ	加盟店自由項目 1
ClientField2		自由項目 2	任意の input タイプ	加盟店自由項目 2
ClientField3		自由項目 3	任意の input タイプ	加盟店自由項目 3

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

②入力をやり直すリンク (任意)

リンク先 (href 属性) が {EntryURL}である、A 要素。

例：もう一度入力をやり直す

③決済方法を変更するリンク (任意)

リンク先 (href 属性) が {SelectURL}である、A 要素。

例：別の決済方法に変える

2.24. iD レシートページ

お客様がiDを実行した結果を表示するページです。

2.24.1. 画面サンプル

The screenshot shows a payment confirmation page for 'サンプルショップ' (Sample Shop). The page title is '1 サンプルショップ お支払手続き' (Sample Shop Payment Process). Below the title is a breadcrumb trail: 'ショッピングサイトに戻る > 必要事項を記入 > 確認して手続き > お支払手続き完了'. The main content area is titled 'ご利用内容' (Usage Details) and contains a table of payment information. The table has columns for '氏名' (Name), 'メールアドレス' (Email Address), '金額' (Amount), '税送料' (Tax and Shipping Fee), and three rows for '自由項目1名称' (Free Item 1 Name), '自由項目2名称' (Free Item 2 Name), and '自由項目3名称' (Free Item 3 Name). The values are: 丸地 平太郎 (Maruchi Heitaro), taro@mul-pay.jp, 10円 (10 Yen), 1円 (1 Yen), and empty fields. A '進む' (Next) button is located at the bottom of the table. Yellow circles and numbers 1-4 highlight specific elements: 1 points to the shop name, 2 to the name and email, 3 to the amount and tax/shipping fee, and 4 to the '進む' button.

氏名	丸地 平太郎	2
メールアドレス	taro@mul-pay.jp	
金額	10円	
税送料	1円	3
:自由項目1名称:		
:自由項目2名称:		
:自由項目3名称:		
進む		4

1. 加盟店様の運営するショップの名称が出力されます。
2. お客様が記入した iD 決済情報を表示します。
3. お取引の内容を表示しています。
4. 決済終了後に、加盟店様サイトに戻るためのボタンです。

このボタンを押すと、リンクタイプのインタフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済でご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.24.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.9. iD 決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①リンク決済結果戻しフォーム

form の action 属性が、 {\$RetURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.25. WebMoney 決済ページ

お客様が、WebMoney 決済情報を入力する画面です。

2.25.1. 画面サンプル

The screenshot shows a payment page titled "サンプルショップ お支払手続き". At the top, there are navigation links: "ショッピングサイトに戻る", "必要事項を記入" (highlighted with a yellow circle and '1'), "確認して手続き", and "お支払手続き完了". Below the title is a message box: "メールアドレスを入力してください。WebMoney決済開始メールを送信します。". The form contains three input fields: "氏名", "メールアドレス", and "メールアドレス(確認のためもう一度)", all highlighted with a yellow circle and '2'. Below these is a "確認する" button, also highlighted with a yellow circle and '3'. At the bottom, there is a table titled "ご利用内容" with the following items: "お品代" (1,000円), "税送料" (50円), and "お支払合計" (1,050円), which are highlighted with a yellow circle and '4'.

1. 加盟店様の運営するショップ名が出力されます。
2. WebMoney 決済情報記入欄です。氏名、メールアドレスを記入します。
3. 入力した内容の確認画面に進む、あるいは入力した内容で WebMoney 決済申し込みを行います。確認画面と決済申し込みいずれに進むかは、リンク決済呼び出しパラメータの「確認画面利用フラグ」で制御されます。詳しくはインターフェース仕様書を参照してください。
4. お取引の内容を表示しています。

2.25.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、入力項目以外の表示可能な項目については、「3.1.10. WebMoney 決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①入力内容確認フォーム

form の action 属性が、 {ExecURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、 {insert name="input_keyItems"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

下表の input 項目を持つ。

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
WebMoney 決済情報記入欄				
CustomerName	◎	氏名	text	※1
MailAddress	◎	メールアドレス	text	
MailAddressConf	◎	メールアドレス (確認用)	text	
任意項目欄				
ClientField1		自由項目 1	任意の input タイプ	加盟店自由項目 1 ※1 ※2
ClientField2		自由項目 2	任意の input タイプ	加盟店自由項目 2 ※1 ※2
ClientField3		自由項目 3	任意の input タイプ	加盟店自由項目 3 ※1 ※2

【必須項目の記号 ◎: 必須 ●: 条件により必須 空白: 省略可能 -: 出力時】

※1: 設定可能な文字は「半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { | } ~ & < > " ') + 全角文字」となります。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。

※2: 決済画面で加盟店自由項目を入力可能とした場合、リンク決済呼び出し時に設定した加盟店自由項目は上書きされます。

②決済方法変更リンク(任意)

リンク先 (href 属性) が {SelectURL}である a 要素。

例: 別の決済方法でお支払い

2.26. WebMoney 確認ページ

お客様が、WebMoney 決済情報を確認する画面です。

2.26.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

ショッピングサイトに戻る < 必要事項を記入 > 確認して手続き > お支払手続き完了

以下のアドレスに、決済開始メールを送信します。

氏名	サンプル 太郎
メールアドレス	sample@hoge.hoge

メール送信する

ご利用内容

お品代	1,000円
税送料	50円
お支払合計	1,050円

1. 加盟店様の運営するショップ名が出力されます。
2. お客様が記入した WebMoney 決済情報を表示しています。
3. 入力した内容で、WebMoney 決済開始メールを送信します。
4. お取引の内容を表示しています。

2.26.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、入力項目以外の表示可能な項目については、「3.1.10. WebMoney 決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①入力内容確認フォーム

form の action 属性が、 {ExecURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_keyItems"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

下表の input 項目を持つ。

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
WebMoney 決済情報欄				
CustomerName	-	氏名	-	お客様が入力した値
MailAddress	-	メールアドレス	-	お客様が入力した値
任意項目欄				
ClientField1		自由項目 1	任意の input タイプ	加盟店自由項目 1
ClientField2		自由項目 2	任意の input タイプ	加盟店自由項目 2
ClientField3		自由項目 3	任意の input タイプ	加盟店自由項目 3

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

②入力をやり直すリンク (任意)

リンク先 (href 属性) が{EntryURL}である、A 要素。

例：もう一度入力をやり直す

③決済方法を変更するリンク (任意)

リンク先 (href 属性) が{SelectURL}である、A 要素。

例：別の決済方法に変える

2.27. WebMoney レシートページ

お客様が WebMoney を実行した結果を表示するページです。

2.27.1. 画面サンプル

The screenshot shows a receipt page for 'サンプルショップ' (Sample Shop). The page title is 'サンプルショップ お支払手続き' (Sample Shop Payment Process). Below the title, there is a message: 'お支払い申込が完了しました。お支払いに関するメールが送信されますので、案内に沿って決済を行ってください。' (Payment application is complete. An email regarding payment will be sent, so please follow the instructions to complete payment.)

The main content is a table titled 'ご利用内容' (Usage Details). The table lists the following information:

氏名	サンプル 太郎
メールアドレス	sample@hoge.hoge
お品代	1,000円
税送料	50円
お支払合計	1,050円
:自由項目1名称:	自由項目1
:自由項目2名称:	自由項目2
:自由項目3名称:	自由項目3

At the bottom of the table, there is a button labeled '進む' (Next).

Numbered callouts in the image indicate: 1. Shop name, 2. Customer information, 3. Transaction details, 4. Next button.

1. 加盟店様の運営するショップの名称が出力されます。
2. お客様が記入した WebMoney 決済情報を表示します。
3. お取引の内容を表示しています。
4. 決済終了後に、加盟店様サイトに戻るためのボタンです。

このボタンを押すと、リンクタイプのインタフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済でご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.27.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.10. WebMoney 決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①リンク決済結果戻しフォーム

form の action 属性が、 {\$RetURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.28. au かんたん決済レシートページ

お客様が au かんたん決済を実行した結果を表示するページです。

2.28.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

お支払手続きが完了しました

ご利用内容

商品名	商品名○△□	2
お品代	1000円	3
税送料	50円	
お支払合計	1050円	
:自由項目1名称:	自由項目1	4
:自由項目2名称:	自由項目2	
:自由項目3名称:	自由項目3	

5 [ショッピングサイトに戻る](#)

1. 加盟店様の運営するショップの名称が出力されます。
2. 商品名が表示されます。
3. 決済を行った金額が表示されます。税送料を利用しない場合、項目を削除してしまうことも可能です。
4. 自由項目が表示されます。デフォルトは非表示としておりますので、表示する場合はテンプレートのコメントアウトを削除してください。
5. 決済終了後に、加盟店様サイトに戻るためのボタンです。
このボタンを押すと、リンクタイプのインタフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済でご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.28.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.11. au かんたん決済レシートページ」を参照ください。

①リンク決済結果戻しフォーム

form の action 属性が、 {\$RetURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.29. docomo 決済レシートページ

お客様が docomo 決済を実行した結果を表示するページです。

2.29.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

お支払手続きが完了しました

ご利用内容

商品名	商品名○△□	2
お品代	1000円	3
税送料	50円	
お支払合計	1050円	4
:自由項目1名称:	自由項目1	
:自由項目2名称:	自由項目2	
:自由項目3名称:	自由項目3	

5 ショッピングサイトに戻る

1. 加盟店様の運営するショップの名称が出力されます。
2. 商品名が表示されます。
3. 決済を行った金額が表示されます。税送料を利用しない場合、項目を削除してしまうことも可能です。
4. 自由項目が表示されます。デフォルトは非表示としておりますので、表示する場合はテンプレートのコメントアウトを削除してください。
5. 決済終了後に、加盟店様サイトに戻るためのボタンです。
このボタンを押すと、リンクタイプのインタフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済でご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.29.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.12. docomo 決済レシートページ」を参照ください。

①リンク決済結果戻しフォーム

form の action 属性が、 {\$RetURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.30. ソフトバンクまとめて支払い（B）決済レシートページ

お客様がソフトバンクまとめて支払い（B）決済を実行した結果を表示するページです。

2.30.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

お支払手続きが完了しました

ご利用内容

商品名	商品名○△□	2
お品代	1000円	3
税送料	50円	
お支払合計	1050円	
:自由項目1名称:	自由項目1	4
:自由項目2名称:	自由項目2	
:自由項目3名称:	自由項目3	
<input type="button" value="ショッピングサイトに戻る"/>		5

1. 加盟店様の運営するショップの名称が出力されます。
2. 商品名が表示されます。
3. 決済を行った金額が表示されます。税送料を利用しない場合、項目を削除してしまうことも可能です。
4. 自由項目が表示されます。デフォルトは非表示としておりますので、表示する場合はテンプレートのコメントアウトを削除してください。
5. 決済終了後に、加盟店様サイトに戻るためのボタンです。

このボタンを押すと、リンクタイプのインタフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済でご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.30.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.13. ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済レシートページ」を参照ください。

①リンク決済結果戻しフォーム

form の action 属性が、 {\$RetURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.31. じぶん銀行決済レシートページ

じぶん銀行決済は提供終了しました。

2.32. JCB プリカ決済ページ

お客様が、JCB プリカ決済情報を入力する画面です。

2.32.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

ショッピングサイトに戻る > **必要事項を記入 >** 確認して手続き > お支払手続き完了

認証番号をご記入ください。

カード番号

認証番号

確認する

ご利用内容

お品代	1,980円
税送料	20円
お支払合計	2,000円

1. 加盟店様の運営するショップ名が出力されます。
2. JCB プリカ決済情報記入欄です。JCB プリカカード番号と認証番号を記入します。
3. 入力した内容の確認画面に進む、あるいは入力した内容で JCB プリカ決済申し込みを行います。確認画面と決済申し込みいずれに進むかは、リンク決済呼び出しパラメータの「確認画面利用フラグ」で制御されます。詳しくはインターフェース仕様書を参照してください。
4. お取引の内容を表示しています。

2.32.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、入力項目以外の表示可能な項目については、「3.2.15. JCB プリカ決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①入力内容確認フォーム

form の action 属性が、 {\$ExecURL}である。

form の method 属性が、 'POST'である。

<form>~</form>中に、 {insert name="input_keyItems"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

下表の input 項目を持つ。※1

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
JCB プリカ決済情報記入欄				
CardNo	◎	カード番号	text	
ApprovalNo	◎	認証番号	text	
任意項目欄				
ClientField1		自由項目 1	任意の input タイプ	加盟店自由項目 1 ※1 ※2
ClientField2		自由項目 2	任意の input タイプ	加盟店自由項目 2 ※1 ※2
ClientField3		自由項目 3	任意の input タイプ	加盟店自由項目 3 ※1 ※2
CarryInfo		持ち回り情報	任意の input タイプ	持ち回り情報 ※1 ※3

【必須項目の記号 ◎: 必須 ●: 条件により必須 空白: 省略可能 -: 出力時】

※1: 決済画面で②任意項目欄にある項目を入力可能とした場合、リンク決済呼び出し時に設定した値は上書きされます。

※2: 設定可能な文字は「半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { | } ~ & < > " ') + 全角文字」となります。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。

※3: 設定可能な項目は「半角英数字」となります。

②決済方法変更リンク(任意)

リンク先 (href 属性) が {\$SelectURL}である a 要素。

例: 別の決済方法でお支払い

2.33. JCB プリカ確認ページ

お客様が、JCB プリカ決済情報を確認する画面です。

2.33.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

ショッピングサイトに戻る < 必要事項を記入 > 確認して手続き > お支払手続き完了

この内容でJCBプリカ決済を実行します

カード番号	3111111111111111
認証番号	1111

決済する

ご利用内容

お品代	1,980円
税送料	20円
お支払合計	2,000円

1. 加盟店様の運営するショップ名が出力されます。
2. お客様が記入したJCB プリカ決済情報を表示しています。
3. 入力した内容で、JCB プリカ決済を申し込みます。
4. お取引の内容を表示しています。

2.33.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、入力項目以外の表示可能な項目については、「3.2.15. JCB プリカ決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①入力内容確認フォーム

form の action 属性が、 {ExecURL}である。

form の method 属性が、 'POST'である。

<form>~</form>中に、 {insert name="input_keyItems"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

下表の input 項目を持つ。

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
JCB プリカ決済情報記入欄				
CardNo	-	カード番号	-	お客様が入力した値
ApprovalNo	-	認証番号	-	お客様が入力した値
任意項目欄				
ClientField1		自由項目 1	任意の input タイプ	加盟店自由項目 1
ClientField2		自由項目 2	任意の input タイプ	加盟店自由項目 2
ClientField3		自由項目 3	任意の input タイプ	加盟店自由項目 3
CarryInfo		持ち回り情報	任意の input タイプ	持ち回り情報

【必須項目の記号 ◎: 必須 ●: 条件により必須 空白: 省略可能 -: 出力時】

②入力をやり直すリンク (任意)

リンク先 (href 属性) が {EntryURL}である、A 要素。

例: もう一度入力をやり直す

③決済方法を変更するリンク (任意)

リンク先 (href 属性) が {SelectURL}である、A 要素。

例: 別の決済方法に変える

2.34. JCB プリカレシートページ

お客様がJCB プリカ決済を実行した結果を表示するページです。

2.34.1. 画面サンプル



1. 加盟店様の運営するショップの名称が出力されます。
2. JCB プリカのお支払い方法が記述されています。
3. 決済終了後に、加盟店様サイトに戻るためのボタンです。

このボタンを押すと、リンクタイプのインタフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済でご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.34.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.2.15. JCB プリカ決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①リンク決済結果戻しフォーム

form の action 属性が、 {\$RetURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、 {insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.35. NET CASH ・ nanaco ギフトレシートページ

お客様が NET CASH ・ nanaco ギフト決済を実行した結果を表示するページです。

2.35.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

お支払手続きが完了しました

ご利用内容

お品代	1000円
税送料	50円
お支払合計	1050円
:自由項目1名称:	自由項目1
:自由項目2名称:	自由項目2
:自由項目3名称:	自由項目3

ショッピングサイトに戻る

1. 加盟店様の運営するショップの名称が出力されます。
2. 決済を行った金額が表示されます。税送料を利用しない場合、項目を削除してしまうことも可能です。
3. 自由項目が表示されます。デフォルトは非表示としておりますので、表示する場合はテンプレートのコメントアウトを削除してください。
4. 決済終了後に、加盟店様サイトに戻るためのボタンです。

このボタンを押すと、リンクタイプのインターフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済でご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.35.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.16. NET CASH・nanaco ギフト決済レシートページ」を参照ください。

①リンク決済結果戻しフォーム

form の action 属性が、 {\$RetURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.36. 楽天ペイレシートページ

お客様が楽天ペイを実行した結果を表示するページです。

2.36.1. 画面サンプル

お支払手続きが完了しました

ご利用内容

お品代	1000円
税送料	50円
お支払合計	1050円
:自由項目1名称:	自由項目1
:自由項目2名称:	自由項目2
:自由項目3名称:	自由項目3

ショッピングサイトに戻る

1. 加盟店様の運営するショップの名称が出力されます。
2. 決済を行った金額が表示されます。税送料を利用しない場合、項目を削除してしまうことも可能です。
3. 自由項目が表示されます。デフォルトは非表示としておりますので、表示する場合はテンプレートのコメントアウトを削除してください。
4. 決済終了後に、加盟店様サイトに戻るためのボタンです。

このボタンを押すと、リンクタイプのインターフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済でご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.36.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.17. 楽天ペイレシートページ」を参照ください。

①リンク決済結果戻しフォーム

form の action 属性が、 {\$RetURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.37. 多通貨クレジットカード決済（MCP）ページ

サービスの提供を終了しました。

2.38. 多通貨クレジットカード決済（MCP）確認ページ

サービスの提供を終了しました。

2.39. 多通貨クレジットカード決済（MCP）レシートページ

サービスの提供を終了しました。

2.40. LINE Pay 決済レシートページ

お客様がLINE Pay 決済を実行した結果を表示するページです。

2.40.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

お支払手続きが完了しました

ご利用内容

商品名	商品名○△□	2
お品代	1000円	
税送料	50円	3
お支払合計	1050円	
:自由項目1名称:	自由項目1	
:自由項目2名称:	自由項目2	4
:自由項目3名称:	自由項目3	

5 ショッピングサイトに戻る

1. 加盟店様の運営するショップの名称が出力されます。
2. 商品名が表示されます。
3. 決済を行った金額が表示されます。税送料を利用しない場合、項目を削除してしまうことも可能です。
4. 自由項目が表示されます。デフォルトは非表示としておりますので、表示する場合はテンプレートのコメントアウトを削除してください。
5. 決済終了後に、加盟店様サイトに戻るためのボタンです。
このボタンを押すと、リンクタイプのインタフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済でご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.40.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.19. LINE Pay 決済レシートページ」を参照ください。

①リンク決済結果戻しフォーム

form の action 属性が、 {\$RetURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.41. ネット銀聯決済レシートページ

お客様がネット銀聯決済を実行した結果を表示するページです。

2.41.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

お支払手続きが完了しました

ご利用内容

商品名	商品名○△□	2
お品代	1000円	3
税送料	50円	
お支払合計	1050円	
:自由項目1名称:	自由項目1	4
:自由項目2名称:	自由項目2	
:自由項目3名称:	自由項目3	

5 ショッピングサイトに戻る

1. 加盟店様の運営するショップの名称が出力されます。
2. 商品名が表示されます。
3. 決済を行った金額が表示されます。税送料を利用しない場合、項目を削除してしまうことも可能です。
4. 自由項目が表示されます。デフォルトは非表示としておりますので、表示する場合はテンプレートのコメントアウトを削除してください。
5. 決済終了後に、加盟店様サイトに戻るためのボタンです。
このボタンを押すと、リンクタイプのインタフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済でご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.41.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.20. ネット銀聯決済レシートページ」を参照ください。

①リンク決済結果戻しフォーム

form の action 属性が、 {\$RetURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.42. リクルートかんたん支払い決済レシートページ

お客様がリクルートかんたん支払い決済を実行した結果を表示するページです。

2.42.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

お支払手続きが完了しました

ご利用内容

お品代	1000円	2
税送料	50円	
お支払合計	1050円	3
:自由項目1名称:	自由項目1	
:自由項目2名称:	自由項目2	
:自由項目3名称:	自由項目3	

ショッピングサイトに戻る

1. 加盟店様の運営するショップの名称が出力されます。
2. 決済を行った金額が表示されます。税送料を利用しない場合、項目を削除してしまうことも可能です。
3. 自由項目が表示されます。デフォルトは非表示としておりますので、表示する場合はテンプレートのコメントアウトを削除してください。
4. 決済終了後に、加盟店様サイトに戻るためのボタンです。

このボタンを押すと、リンクタイプのインターフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済でご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.42.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.21. リクルートかんたん支払い決済レシートページ」を参照ください。

①リンク決済結果戻しフォーム

form の action 属性が、 {\$RetURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.43. 銀行振込(バーチャル口座)レシートページ

お客様が銀行振込(バーチャル口座)を実行した結果を表示するページです。

2.43.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

銀行振込(バーチャル口座)のお支払い申し込みが完了しました。
振込期限までに以下の口座に振込みを行ってください。
振込みの際は、振込依頼人欄に振込コード+お客様の氏名を入力してください。

ご利用内容

金額	1,980円	2
税送料	20円	
お支払合計	2,000円	3
振込先銀行名	三井住友(0009)	
振込先支店名	東京第一(931)	
振込先科目	普通	4
振込先口座番号	4162003	
振込期限	2016/01/28	5
振込コード	2689301	6
:自由項目1名称:	自由項目1	6
:自由項目2名称:	自由項目2	
:自由項目3名称:	自由項目3	
ショッピングサイトに戻る		7

1. 加盟店様の運営するショップの名称が出力されます。
2. 決済を行った金額が表示されます。税送料を利用しない場合、項目を削除してしまうことも可能です。
3. 振込先口座が表示されます。
4. 振込期限が表示されます。(お客様は、本期限までに振込を完了する必要があります)
5. 振込コードが表示されます。
(お客様は、振込み時に「振込依頼人名」欄に振込コードと氏名を入力する必要があります)
6. 自由項目が表示されます。デフォルトは非表示としておりますので、表示する場合はテンプレートのコメントアウトを削除してください。
7. 決済終了後に、加盟店様サイトに戻るためのボタンです。
このボタンを押すと、リンクタイプのインタフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※
※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済でご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.44. PAYSLE 決済ページ

お客様が PAYSLE 決済情報を入力する画面です。

2.44.1. 画面サンプル

ショッピングサイトに戻る < お支払方法の選択 > **必要事項を記入 >** 確認して手続き > お支払手続き完了

1 サンプルショップ お支払手続き

PAYSLE決済の必要事項をご記入ください。

購入者氏名

購入者電話番号

確認する

ご利用内容

お品代	1,980円
税送料	20円
お支払合計	2,000円

1. 加盟店様の運営するサイト名またはショップ名が表示されます。
2. PAYSLE 決済情報記入欄です。氏名、携帯電話番号を記入します。
3. 入力した内容の確認画面に進む、あるいは入力した内容で PAYSLE 決済申し込みを行います。確認画面と決済申し込みいずれに進むかは、リンク決済呼び出しパラメータの「確認画面利用フラグ」で制御されます。詳しくはインタフェース仕様書を参照してください。
4. お取引内容を表示しています。このほかにも、リンクタイプ呼び出し時のパラメータがご利用になれます。詳しくは、本書テンプレート変数一覧をご覧ください。

2.44.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、入力項目以外の表示可能な項目については、「3.1.23. PAYSLE 決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①入力内容確認フォーム

form の action 属性が、 {ExecURL}である。

form の method 属性が、 'POST'である。

<form>~</form>中に、 {insert name="input_keyItems"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

下表の input 項目を持つ。 ※1

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
PAYSLE 決済情報記入欄				
CustomerName	◎	購入者氏名	text	
CustomerTel	◎	購入者電話番号	text	数字の場合は 11 桁、ハイフンありの場合は 13 桁で指定してください。
任意項目欄				
ClientField1		自由項目 1	任意の input タイプ	加盟店自由項目 1 ※1 ※2
ClientField2		自由項目 2	任意の input タイプ	加盟店自由項目 2 ※1 ※2
ClientField3		自由項目 3	任意の input タイプ	加盟店自由項目 3 ※1 ※2

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：設定可能な文字は「半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { | } ~ & < > " ') + 全角文字」となります。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。

※2：決済画面で加盟店自由項目を入力可能とした場合、リンク決済呼び出し時に設定した加盟店自由項目は上書きされます。

②決済方法変更リンク(任意)

リンク先 (href 属性) が {SelectURL}である a 要素。

例： 別の決済方法でお支払い

2.45. PAYSLE 確認ページ

お客様が PAYSLE 決済情報を確認する画面です。

2.45.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

ショッピングサイトに戻る < お支払方法の選択 > 必要事項を記入 > 確認して手続き > お支払手続き完了

この内容でPAYSLE決済を実行します

購入者氏名	サンプル
購入者電話番号	090-1234-5678

決済する

ご利用内容

お品代	1,980円
税送料	20円
お支払合計	2,000円

1. 加盟店様の運営するサイト名またはショップ名等を記述します。
2. お客様が記入した PAYSLE 決済情報を表示しています。
3. PAYSLE 決済の申し込みを開始します。
4. お取引の内容を記述しています。

2.45.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム①(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、入力項目以外の表示可能な項目については、「3.1.23. PAYSLE 決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①入力内容確認フォーム

form の action 属性が、 { \$ExecURL } である。

form の method 属性が、 'POST' である。

<form>~</form>中に、 { insert name="input_keyItems" } が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

下表の input 項目を持つ。

名前 (NAME 属性)	必須	日本語名称	型 (type 属性)	設定値 (value 属性)
PAYSLE 決済情報記入欄				
CustomerName	-	氏名	-	お客様が入力した値
CustomerTel	-	フリガナ	-	お客様が入力した値
任意項目欄				
ClientField1		自由項目 1	任意の input タイプ	加盟店自由項目 1
ClientField2		自由項目 2	任意の input タイプ	加盟店自由項目 2
ClientField3		自由項目 3	任意の input タイプ	加盟店自由項目 3

【必須項目の記号 ◎ : 必須 ● : 条件により必須 空白 : 省略可能 - : 出力時】

②入力をやり直すリンク (任意)

リンク先 (href 属性) が { \$EntryURL } である、A 要素。

例 : もう一度入力をやり直す

③決済方法を変更するリンク (任意)

リンク先 (href 属性) が { \$SelectURL } である、A 要素。

例 : 別の決済方法に変える

2.46. PAYSLE レシートページ

お客様が PAYSLE 決済を実行した結果を表示するページです。

2.46.1. 画面サンプル

サンプルショップ お支払手続き

お支払手続きが完了しました

ご利用内容

氏名	サンプル	2
携帯電話番号	090-1234-5678	
金額	1980	
税送料	20	
お支払合計	2000	3
:自由項目 1 名称:	自由項目 1	
:自由項目 1 名称:	自由項目 1	
:自由項目 2 名称:	自由項目 2	
:自由項目 3 名称:	自由項目 3	
<input type="button" value="ショッピングサイトに戻る"/>		4

1. 加盟店様の運営するショップの名称が出力されます。
2. お客様が記入した PAYSLE 決済情報を表示します。
3. お取引の内容を表示しています。
4. 決済終了後に、加盟店様サイトに戻るためのボタンです。

このボタンを押すと、リンクタイプのインターフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済でご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.46.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.23. PAYSLE 決済ページ/確認ページ/レシートページ」を参照ください。

①リンク決済結果戻しフォーム

form の action 属性が、 {\$RetURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.47. FamiPay 決済レシートページ

お客様が FamiPay 決済を実行した結果を表示するページです。

2.47.1. 画面サンプル

1 サンプルショップ お支払手続き

お支払手続きが完了しました

ご利用内容

商品名	商品名○△□	2
お品代	1000円	
税送料	50円	3
お支払合計	1050円	
:自由項目1名称:	自由項目1	
:自由項目2名称:	自由項目2	4
:自由項目3名称:	自由項目3	

5 ショッピングサイトに戻る

1. 加盟店様の運営するショップの名称が出力されます。
2. 商品名が表示されます。
3. 決済を行った金額が表示されます。税送料を利用しない場合、項目を削除してしまうことも可能です。
4. 自由項目が表示されます。デフォルトは非表示としておりますので、表示する場合はテンプレートのコメントアウトを削除してください。
5. 決済終了後に、加盟店様サイトに戻るためのボタンです
このボタンを押すと、リンクタイプのインタフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済でご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.47.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.24. FamiPay 決済レシートページ」を参照ください。

①リンク決済結果戻しフォーム

form の action 属性が、 {\$RetURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.48. エラーページ

決済エラー時に表示するページです。

2.48.1. 画面サンプル

お支払手続き

エラーが発生しました。

- このカードでは取引をすることが出来ません。発行元カード会社にご確認ください。
- 決済をやめてショッピングサイトに戻る場合、このボタンを押してください。

決済をやめる 2

- 必要事項の記入からもう一度試してみる場合、このボタンを押してください。

再入力する 3

- 違う決済方法を選択される場合、このボタンを押してください。

異なる決済方法を選ぶ 4

1. エラー内容を表示します。
2. 決済をやめ、加盟店様サイトに戻るためのボタンです。
このボタンを押すと、リンクタイプのインターフェース【リンク決済結果戻し】が呼び出されます。※
3. 各決済手段の必須事項記入画面からリトライするためのボタンです。
4. 決済手段選択画面からリトライするためのボタンです。

※ メールリンク決済では戻り先 URL が設定できないため、メールリンク決済をご利用の場合、このボタンを押下すると「メールリンク決済を完了しました。」という画面が表示されます。

2.48.2. テンプレート仕様

以下の条件を満たす HTML フォーム(<form>~</form>)を必ず配置する必要があります。また、表示可能な項目については、「3.1.25. エラーページ」を参照ください。

①リンク決済結果戻しフォーム

form の action 属性が、 {\$RetURL}である。

form の method 属性が、'POST'である。

<form>~</form>中に、{insert name="input_returnParams"}が記述されている。

(内部処理に必要な hidden 項目を生成します。)

2.49. スマートフォン用ページの作成

スマートフォン用にデザインを最適化した画面の雛形を、ショップ管理画面からダウンロードできます。

リンクタイプのページとして登録可能な全種類の雛形をご用意しております。

(画面上に表示可能な項目については2章の各種テンプレート仕様に準じます。)

テンプレートを元にスマートフォン用のページを作成した後は、通常のページ作成後の作業と同様にショップ管理画面からテンプレートを登録します。

(登録される際は、未使用のテンプレート番号および種類に登録を行ってください。)

【スマートフォンテンプレートとリンク決済呼び出しの対応例】

スマートフォン用ページを設定する場所		指定するリンク決済呼び出しのパラメータ	
テンプレート番号	種類	TemplateNo	UserInfo
2	PC	2	pc
1	PC	1	pc

1. テンプレート番号「2」、種類「PC」にスマートフォン用テンプレートを設定した場合は、リンク決済呼び出しインタフェースのパラメータのTemplateNoに「2」、UserInfoに「pc」をセットすることでスマートフォン用ページが呼び出されます。
2. スマートフォン専用のUserInfo(種類)はございませんので、管理画面内の未使用テンプレート番号および種類を指定してご利用ください。

※種類：i, e, sbに設定されたテンプレートを読み出した場合は、3Dセキュアは使用されません。

3Dセキュアを使用される場合は、未使用テンプレート番号の種類：PCにテンプレートを設定してご利用ください。

※リンク決済呼び出しパラメータの詳細は『リンクタイプ(マルチ決済インタフェース仕様)』の「2.1.2.1. リンク決済呼び出し」をご参照ください。

※スマートフォン用テンプレートは、サンプルになります。

機種ごとの検証は、加盟店様にてご対応いただきますようお願いいたします。

3. Smarty 変数/プラグイン一覧

このセクションでは、より詳細にカスタマイズしたい場合や白紙からテンプレートを作成する場合にご利用いただける Smarty 変数とプラグインについてご説明します。なお、本章は基本的な PHP および Smarty の知識を有することを前提に記載しています。

3.1. Smarty 変数一覧

各テンプレートで使用可能な Smarty 変数の一覧を決済部分とカード編集部分に分けて記載します。

3.1.1. 決済方法選択ページ

下表に決済方法選択ページで使用可能な項目を記載します。

決済方法選択ページで使用できる項目は【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.1-1 決済方法選択ページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	
1	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○
2	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	○
3	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
4	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
5	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
6	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○
7	Lang	言語情報	呼び出しパラメータの値	○
8	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○
9	PayTypeArray	決済手段リスト	利用可能な決済手段の配列。決済手段のコード値をキーに、和名を値に持つ配列。 array('credit' => 'クレジット', 'cvs' => 'コンビニ', ...) 以下の条件を全て満たした決済手段が、設定されます。 ・呼び出しパラメータの「useXXX」(xxx=決済手段)で、「1」(利用)に設定されている ・お客様がご契約されている ・利用停止に設定されていない	○
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○
12	ShopName	ショップ名	ご契約時にご指定いただいた、お客様の名称 ショップ管理画面に表示されている名称です。	○
13	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○
14	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○

3.1.2. クレジット決済ページ/確認ページ/クレジットレシートページ

下表に決済ページ、確認ページ、レシートページで使用可能な項目を記載します。

決済ページで使用できる項目は「P」列、確認ページで使用できる項目は「C」列、レシートページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.2-1 カード決済ページと確認ページとレシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	P	C	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	×	×	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	×	×	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○	○	○
4	Approve	承認番号	決済成功時にカード会社で発行される承認番号	×	×	○
5	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	×
6	CardNo	カード番号	お客様が入力したカード番号 レシートページでは、下 4 桁表示	○	○	○
7	CardSeq	登録カード連番	お客様が選択したカード連番	○	○	×
8	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (カード番号が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	○	○	×
9	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
10	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
11	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
12	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○	○	×
13	Enc	出力エンコード	呼び出しパラメータの値	○	○	○
14	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	○	○	×
15	Expire	有効期限	有効期限を YYMM に結合した値	×	×	○
16	ExpireMonth	有効期限(月)	お客様が入力した有効期限の月	○	○	○
17	ExpireYear	有効期限(年)	お客様が入力した有効期限の年	○	○	○
18	Forwarded	最終仕向け先コード	カード情報の最終仕向け先コード	×	×	○
19	JobCd	処理区分	呼び出しパラメータの値	○	○	○
20	Lang	言語設定	呼び出しパラメータの値	○	○	○
21	MemberCardArray	会員カード情報	登録カードの配列 会員 ID 指定で呼び出した場合に設定(※2)	○	○	×
22	MemberID	会員 ID	呼び出しパラメータの会員 ID	○	○	○
23	Method	支払方法	お客様が選択した支払方法	○	○	○
24	MethodName	支払方法名称	上記支払方法に対応する日本語名称	×	×	○
25	NewCardFlag	会員未登録カード利用フラグ	会員 ID 指定ありの決済で、カード番号入力型で決済をした場合、'1'。 以外の場合'0'。	×	×	○
26	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
27	PayMethodArray	支払い方法配列	加盟店で 1 社以上契約のある支払方法の配列 [コード値=>名称]の連想配列(※3)	○	○	×
28	PayMode	カード選択方法	決済画面で、カードホルダーが選択した支払い方法 0 または null=カード番号入力 1=登録カード選択	○	○	×
29	PayTimes	支払回数	お客様が選択した支払方法	○	○	○
30	PayTimesArray	支払回数配列	加盟店で 1 社以上契約のある分割回数の配列	○	○	×
31	PayType	決済手段	利用した決済手段。クレジットの場合'0'	×	×	○
32	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	○
33	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
34	SecurityCode	セキュリティコード	お客様が入力したセキュリティコードの値	○	○	×
35	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○	○	○
36	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○	○	○

37	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	×	×	○
38	TranID	トランザクション ID	システムが設定した内部トランザクション ID	×	×	○

※1 : CheckMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように設定されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(
    'Method' => '支払方法が設定されていません。',
    'CardNo' => 'カード番号が設定されていません。'
)
```

※2 : MemberCardArray の設定例

該当する会員が、2枚のカードを登録し、登録連番'1'がデフォルト指定されていた場合は、以下のように設定されます。
各登録カードそれぞれが連想配列となり、さらにそれらが登録枚数分配列に格納されています。

```
array(
    0 => array(
        'cardseq' => 0,
        'cardno' => '*****1111',
        'expire' => '1301',
        'holdername' => 'SAMPLE HOLDER',
        'default' => false,
        'cardname' => 'VISA',
    ),
    1 => array(
        'cardseq' => 1,
        'cardno' => '*****1112',
        'expire' => '1302',
        'holdername' => 'SAMPLE HOLDER',
        'default' => true,
        'cardname' => 'MASTER',
    ),
)
```

※3 : PayMethodArray の設定例

加盟店が一括・分割・リボの契約をしている場合は、以下のように設定されます。
支払方法のコード値をキーに、名称を値に持つ連想配列です。

```
array(
    '1' => '一括',
    '2' => '分割',
    '5' => 'リボ'
)
```

3.1.3. カード編集ページ/カード編集確認ページ/カード編集結果ページ

下表にカード編集ページ、カード編集確認ページ、カード編集結果ページで使用可能な項目を記載します。

カード編集ページで使用できる項目は「E」列、カード編集確認ページで使用できる項目は「C」列、カード編集結果ページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.3-1 カード編集ページとカード編集確認ページとカード編集結果ページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	E	C	R
1	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	○
2	CardNo	カード番号	現在登録されているカード番号 下4桁表示	○	○	○
3	CardSeq	登録カード連番	お客様が選択したカード連番	○	○	○
4	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (カード番号が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列	○	○	×
5	CheckString	結果チェック文字列	編集結果の改ざんチェック用文字列	×	×	○
6	DateTime	日時情報	編集画面では、呼び出しパラメータの値 結果画面では、当サービスの設定値	○	○	○
7	Enc	出力エンコーディング	呼び出しパラメータの値	○	○	○
8	EntryURL	再入力 URL	確認画面から、再入力画面に遷移する際の URL です。	×	○	×
9	ExecURL	実行 URL	システムが設定した編集フォームポスト先 URL	○	○	×
10	Expire	有効期限	有効期限を YYMM に結合した値	×	×	○
11	ExpireMonth	有効期限(月)	現在登録されているカードの有効期限の月	○	○	○
12	ExpireYear	有効期限(年)	現在登録されているカードの有効期限の年	○	○	○
13	HolderName	カード名義人	現在登録されているカードのカード名義人	○	○	○
14	JobCode	処理区分	お客様が登録・更新を行った場合'SAVE' 削除を行った場合'DELETE'	×	○	○
15	Lang	言語設定	呼び出しパラメータの値	○	○	○
16	MemberID	会員 ID	編集中の会員 ID	○	○	○
17	MemberName	会員名称	編集中の会員名称	○	○	○
18	N_CardNo	新カード番号	編集画面で、お客様が入力する、あるいは取引から 設定されるカード番号	○	○	×
19	N_ExpireMonth	新有効期限(月)	編集画面で、お客様が入力する、あるいは取引から 設定される有効期限の月	○	○	×
20	N_ExpireYear	新有効期限(年)	編集画面で、お客様が入力する、あるいは取引から 設定される有効期限の年	○	○	×
21	N_HolderName	新カード名義人	編集画面で、お客様が入力するカード名義人	○	○	×
22	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値 取引後のカード登録を行った場合に設定	○	○	○
23	RetURL	編集結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	○
24	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
25	ShopName	ショップ名	加盟店様の名称。ショップ管理画面に表示されてい る名称です。	○	○	○
26	SiteID	サイト ID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
27	UserInfo	ユーザー利用端末	呼び出しパラメータの値	○	○	○

3.1.4. コンビニ決済ページ/確認ページ/レシートページ

下表に決済ページと確認ページとレシートページで使用可能な項目を記載します。

決済ページで使用できる項目は「P」列、確認ページで使用できる項目は「C」列、レシートページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.4-1 コンビニ決済ページと確認ページとレシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	P	C	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	×	×	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	×	×	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○	○	○
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○	○	○
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○	○	○
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	×
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	○	○	×
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL	○	○	×
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL	×	○	×
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
12	ShopName	ショップ名	ショップマスターからショップ ID より取得	○	○	○
13	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	○	○	×
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○	○	×
18	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
19	CvsArray	支払先コンビニ配列	加盟店で契約のある支払先コンビニの配列(※2)	○	×	×
20	CvsCode	支払先コンビニ	お客様が選択した支払先コンビニコード	○	○	○
21	CvsName	支払先コンビニ名称	上記支払先コンビニに対応する日本語名称	×	○	○
22	CustomerName	氏名	お客様が入力した氏名	○	○	○
23	CustomerKana	フリガナ	お客様が入力したフリガナ	○	○	○
24	TelNo	電話番号	お客様が入力した電話番号	○	○	○
25	PaymentTerm	支払期限日	支払期限日数から算出される支払期限日 YYYYMMDD 形式	×	×	○
26	PaymentTermYear	支払期限日の年	支払期限日の YYYY 部分	×	×	○
27	PaymentTermMonth	支払期限日の月	支払期限日の MM 部分	×	×	○
28	PaymentTermDay	支払期限日の日	支払期限日の DD 部分	×	×	○
29	CvsConfNo	コンビニ確認番号	決済成功時に後続決済センターで発行される確認番号	×	×	○
30	CvsReceiptNo	コンビニ受付番号	決済成功時に後続決済センターで発行される受付番号	×	×	○
31	CvsReceiptNo_Form at	整形済みコンビニ受付番号	コンビニ受付番号を、 先頭 4 桁 + '-' + 後半 7 桁 にフォーマットした文字列	×	×	○
32	MailAddress	結果通知先メールアドレス	お客様へ結果通知先メールアドレス	○	○	○
33	ShopMailAddress	加盟店メールアドレス	お客様への決済メール BCC 転送先	○	○	○
34	ReserveNo	予約番号	呼び出しパラメータの値	○	○	○
35	MemberNo	会員番号	呼び出しパラメータの値	○	○	○
36	RegisterDisp1	POS レジ表示欄 1	呼び出しパラメータの値	○	×	○

37	RegisterDisp2	POS レジ表示欄 2	呼び出しパラメータの値	○	×	○
38	RegisterDisp3	POS レジ表示欄 3	呼び出しパラメータの値	○	×	○
39	RegisterDisp4	POS レジ表示欄 4	呼び出しパラメータの値	○	×	○
40	RegisterDisp5	POS レジ表示欄 5	呼び出しパラメータの値	○	×	○
41	RegisterDisp6	POS レジ表示欄 6	呼び出しパラメータの値	○	×	○
42	RegisterDisp7	POS レジ表示欄 7	呼び出しパラメータの値	○	×	○
43	RegisterDisp8	POS レジ表示欄 8	呼び出しパラメータの値	○	×	○
44	ReceiptsDisp1	レシート表示欄 1	呼び出しパラメータの値	○	×	○
45	ReceiptsDisp2	レシート表示欄 2	呼び出しパラメータの値	○	×	○
46	ReceiptsDisp3	レシート表示欄 3	呼び出しパラメータの値	○	×	○
47	ReceiptsDisp4	レシート表示欄 4	呼び出しパラメータの値	○	×	○
48	ReceiptsDisp5	レシート表示欄 5	呼び出しパラメータの値	○	×	○
49	ReceiptsDisp6	レシート表示欄 6	呼び出しパラメータの値	○	×	○
50	ReceiptsDisp7	レシート表示欄 7	呼び出しパラメータの値	○	×	○
51	ReceiptsDisp8	レシート表示欄 8	呼び出しパラメータの値	○	×	○
52	ReceiptsDisp9	レシート表示欄 9	呼び出しパラメータの値	○	×	○
53	ReceiptsDisp10	レシート表示欄 10	呼び出しパラメータの値	○	×	○
54	ReceiptsDisp11	お問い合わせ先	呼び出しパラメータの値	○	○	○
55	ReceiptsDisp12	お問い合わせ先電話番号	呼び出しパラメータの値	○	○	○
56	ReceiptsDisp13	お問い合わせ先受付時間	呼び出しパラメータの値	○	○	○
57	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	×	×	○
58	Lang	言語情報	呼び出しパラメータの値	○	○	○
59	Enc	エンコーディング	呼び出しパラメータの値	○	○	○
60	PayType	決済手段	利用した決済手段。コンビニの場合'3'	×	×	○

※1 : CheckMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように設定されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(
    'CustomerName' => '氏名が無効です'
)
```

※2 : CvsArray の設定例

加盟店がローソン、ファミリーマートの契約をしている場合は、以下のように設定されます。
コンビニのコード値をキーに、名称を値に持つ連想配列です。

```
array(
    '00001' => 'ローソン',
    '00002' => 'ファミリーマート',
)
```

3.1.5. Pay-easy 決済ページ/確認ページ/レシートページ

下表に決済ページと確認ページとレシートページで使用可能な項目を記載します。

決済ページで使用できる項目は「P」列、確認ページで使用できる項目は「C」列、レシートページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.5-1 Pay-easy 決済ページと確認ページとレシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	P	C	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	×	×	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	×	×	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○	○	○
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○	○	○
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○	○	○
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	×
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	○	○	×
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL	○	○	×
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL	×	○	×
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
12	ShopName	ショップ名	ショップマスターからショップ ID より取得	○	○	○
13	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	○	○	×
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○	○	×
18	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
19	CustomerName	氏名	お客様が入力した氏名	○	○	○
20	CustomerKana	フリガナ	お客様が入力したフリガナ	○	○	○
21	TelNo	電話番号	お客様が入力した電話番号	○	○	○
22	PaymentTerm	支払期限日	支払期限日数から算出される支払期限日 YYYYMMDD 形式	×	×	○
23	PaymentTermYear	支払期限日の年	支払期限日の YYYY 部分	×	×	○
24	PaymentTermMonth	支払期限日の月	支払期限日の MM 部分	×	×	○
25	PaymentTermDay	支払期限日の日	支払期限日の DD 部分	×	×	○
26	CustID	Pay-easy お客様番号	決済成功時に後続決済センターで発行されるお客様番号	×	×	○
27	BkCode	Pay-easy 収納機関番号	決済成功時に後続決済センターで発行される収納機関番号	×	×	○
28	ConfNo	Pay-easy 確認番号	決済成功時に後続決済センターで発行される確認番号	×	×	○
29	EncryptReceiptNo	Pay-easy 暗号化決済番号	決済成功時に後続決済センターで発行される暗号化決済番号	×	×	○
30	BankURL	金融機関選択画面 URL	Pay-easy の金融機関選択画面への URL	×	×	○
31	MailAddress	結果通知先メールアドレス	お客様へ結果通知先メールアドレス	○	○	○
32	ShopMailAddress	加盟店メールアドレス	お客様への決済メール BCC 転送先	○	○	○
33	RegisterDisp1	ATM 表示欄 1	呼び出しパラメータの値	○	○	○
34	RegisterDisp2	ATM 表示欄 2	呼び出しパラメータの値	○	○	○
35	RegisterDisp3	ATM 表示欄 3	呼び出しパラメータの値	○	○	○
36	RegisterDisp4	ATM 表示欄 4	呼び出しパラメータの値	○	○	○

37	RegisterDisp5	ATM 表示欄 5	呼び出しパラメータの値	○	○	○
38	RegisterDisp6	ATM 表示欄 6	呼び出しパラメータの値	○	○	○
39	RegisterDisp7	ATM 表示欄 7	呼び出しパラメータの値	○	○	○
40	RegisterDisp8	ATM 表示欄 8	呼び出しパラメータの値	○	○	○
41	ReceiptsDisp1	利用明細表示欄 1	呼び出しパラメータの値	○	○	○
42	ReceiptsDisp2	利用明細表示欄 2	呼び出しパラメータの値	○	○	○
43	ReceiptsDisp3	利用明細表示欄 3	呼び出しパラメータの値	○	○	○
44	ReceiptsDisp4	利用明細表示欄 4	呼び出しパラメータの値	○	○	○
45	ReceiptsDisp5	利用明細表示欄 5	呼び出しパラメータの値	○	○	○
46	ReceiptsDisp6	利用明細表示欄 6	呼び出しパラメータの値	○	○	○
47	ReceiptsDisp7	利用明細表示欄 7	呼び出しパラメータの値	○	○	○
48	ReceiptsDisp8	利用明細表示欄 8	呼び出しパラメータの値	○	○	○
49	ReceiptsDisp9	利用明細表示欄 9	呼び出しパラメータの値	○	○	○
50	ReceiptsDisp10	利用明細表示欄 10	呼び出しパラメータの値	○	○	○
51	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	×	×	○
52	PayType	決済手段	利用した決済手段。ペイジーの場合'4'	×	×	○
53	Lang	言語情報	呼び出しパラメータの値	○	○	○
54	Enc	エンコーディング	呼び出しパラメータの値	○	○	○

※1 : CheckMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように設定されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(
  'MailAddress' => 'メールアドレスが無効です'
)
```

3.1.6. 楽天 Edy 決済ページ/確認ページ/レシートページ

下表に決済ページと確認ページとレシートページで使用可能な項目を記載します。

決済ページで使用できる項目は「P」列、確認ページで使用できる項目は「C」列、レシートページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.6-1 楽天 Edy 決済ページと確認ページとレシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	P	C	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	×	×	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	×	×	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○	○	○
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○	○	○
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○	○	○
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	×
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	○	○	×
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL	○	○	×
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL	×	○	×
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
12	ShopName	ショップ名	ショップマスターからショップ ID より取得	○	○	○
13	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	○	○	×
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○	○	×
18	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
19	MailAddress	携帯メールアドレス	お客様が入力した携帯メールアドレス	○	○	○
20	MailAddressConf	携帯メールアドレス (確認用)	お客様が入力した携帯メールアドレス(確認用)	○	×	×
21	EdyAddInfo1	楽天 Edy 決済開始メール付加情報	呼び出しパラメータの値	○	○	○
22	EdyAddInfo2	楽天 Edy 決済完了メール付加情報	呼び出しパラメータの値	○	○	○
23	PaymentTerm	支払期限日	支払期限日数から算出される支払期限日 YYYYMMDD 形式	×	×	○
24	PaymentTermYear	支払期限日の年	支払期限日の YYYY 部分	×	×	○
25	PaymentTermMonth	支払期限日の月	支払期限日の MM 部分	×	×	○
26	PaymentTermDay	支払期限日の日	支払期限日の DD 部分	×	×	○
27	EdyReceiptNo	Edy 受付番号	決済成功時に後続決済センターで発行される受付番号	×	×	○
28	EdyOrderNo	Edy 注文番号	システムが設定した内部注文番号	×	×	○
29	ShopMailAddress	加盟店メールアドレス	お客様への決済メール BCC 転送先	○	○	○
30	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	×	×	○
31	PayType	決済手段	利用した決済手段。楽天 Edy の場合'2'	×	×	○
32	Lang	言語情報	呼び出しパラメータの値	○	○	○
33	Enc	エンコーディング	呼び出しパラメータの値	○	○	○

※1 : CheckMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように設定されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(  
  'MailAddress' => 'メールアドレスが無効です。'  
)
```

3.1.7. モバイル Suica 決済ページ/確認ページ/レシートページ

下表に決済ページと確認ページとレシートページで使用可能な項目を記載します。

決済ページで使用できる項目は「P」列、確認ページで使用できる項目は「C」列、レシートページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.7-1 モバイル Suica 決済ページと確認ページとレシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	P	C	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	×	×	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	×	×	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○	○	○
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○	○	○
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○	○	○
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	×
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	○	○	×
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL	○	○	×
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL	×	○	×
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
12	ShopName	ショップ名	ショップマスターからショップ ID より取得	○	○	○
13	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	○	○	×
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○	○	×
18	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
19	MailAddress	携帯メールアドレス	お客様が入力した携帯メールアドレス	○	○	○
20	MailAddressConf	携帯メールアドレス (確認用)	お客様が入力した携帯メールアドレス(確認用)	○	×	×
21	SuicaAddInfo1	Suica 決済開始メール付 加情報	呼び出しパラメータの値	○	○	○
22	SuicaAddInfo2	Suica 決済完了メール付 加情報	呼び出しパラメータの値	○	○	○
23	SuicaAddInfo3	Suica 決済内容確認画面 付加情報	呼び出しパラメータの値	○	○	○
24	SuicaAddInfo4	Suica 決済完了画面付 加情報	呼び出しパラメータの値	○	○	○
25	ItemName	商品・サービス名	呼び出しパラメータの値	○	○	○
26	PaymentTerm	支払期限日	支払期限日数から算出される支払期限日 YYYYMMDD 形式	×	×	○
27	PaymentTermYear	支払期限日の年	支払期限日の YYYY 部分	×	×	○
28	PaymentTermMonth	支払期限日の月	支払期限日の MM 部分	×	×	○
29	PaymentTermDay	支払期限日の日	支払期限日の DD 部分	×	×	○
30	SuicaReceiptNo	Suica 受付番号	決済成功時に後続決済センターで発行される受付 番号	×	×	○
31	SuicaOrderNo	Suica 注文番号	システムが設定した内部注文番号	×	×	○
32	ShopMailAddress	加盟店メールアドレス	お客様への決済メール BCC 転送先	○	○	○
33	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	×	×	○
34	PayType	決済手段	利用した決済手段。モバイル Suica の場合'1'	×	×	○
35	Lang	言語情報	呼び出しパラメータの値	○	○	○
36	Enc	エンコーディング	呼び出しパラメータの値	○	○	○

※1 : CheckMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように設定されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(  
  'MailAddressConf' => '確認用メールアドレスを入力してください'  
)
```

3.1.8. PayPal レシートページ

下表にレシートページで使用可能な項目を記載します。

レシートページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.8-1 PayPal レシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	×
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	×
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL	×
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL	×
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○
12	ShopName	ショップ名	ショップマスタからショップ ID より取得	○
13	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	×
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○
18	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○
19	ItemName	商品・サービス名	呼び出しパラメータの値	○
20	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	○
21	TranID	トランザクション ID	システムが設定した内部トランザクション ID	○
22	PayType	決済手段	利用した決済手段。PayPal の場合'5'	○
23	Lang	言語情報	呼び出しパラメータの値	○
24	Enc	エンコーディング	呼び出しパラメータの値	○

3.1.9. iD 決済ページ/確認ページ/レシートページ

下表に決済ページと確認ページとレシートページで使用可能な項目を記載します。

決済ページで使用できる項目は「P」列、確認ページで使用できる項目は「C」列、レシートページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.9-1 iD 決済ページと確認ページとレシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	P	C	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	×	×	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	×	×	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○	○	○
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○	○	○
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○	○	○
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	×
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	○	○	×
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL	○	○	×
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL	×	○	×
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
12	ShopName	ショップ名	ショップマスターからショップ ID より取得	○	○	○
13	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	○	○	×
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○	○	×
18	JobCd	処理区分	呼び出しパラメータの値	○	○	○
19	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
20	CustomerName	氏名	お客様が入力した氏名	○	○	○
21	MailAddress	メールアドレス	お客様が入力したメールアドレス	○	○	○
22	MailAddressConf	メールアドレス (確認用)	お客様が入力したメールアドレス(確認用)	○	×	×
23	PaymentTerm	支払期限日	支払期限日数から算出される支払期限日 YYYYMMDD 形式	×	×	○
24	PaymentTermYear	支払期限日の年	支払期限日の YYYY 部分	×	×	○
25	PaymentTermMonth	支払期限日の月	支払期限日の MM 部分	×	×	○
26	PaymentTermDay	支払期限日の日	支払期限日の DD 部分	×	×	○
27	ShopMailAddress	加盟店メールアドレス	お客様への決済メール BCC 転送先	○	○	○
28	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	×	×	○
29	PayType	決済手段	利用した決済手段。iD の場合 '6'	×	×	○
30	Lang	言語情報	呼び出しパラメータの値	○	○	○
31	Enc	エンコーディング	呼び出しパラメータの値	○	○	○

※1：CheckMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように入力されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(
  'MailAddressConf' => '確認用メールアドレスを入力してください'
)
```

3.1.10. WebMoney 決済ページ/確認ページ/レシートページ

下表に決済ページと確認ページとレシートページで使用可能な項目を記載します。

決済ページで使用できる項目は「P」列、確認ページで使用できる項目は「C」列、レシートページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.10-1 WebMoney 決済ページと確認ページとレシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	P	C	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	×	×	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	×	×	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○	○	○
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○	○	○
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○	○	○
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	×
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	○	○	×
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL	○	○	×
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL	×	○	×
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
12	ShopName	ショップ名	ショップマスタからショップ ID より取得	○	○	○
13	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	○	○	×
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○	○	○
18	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
19	CustomerName	氏名	お客様が入力した氏名	○	○	○
20	MailAddress	メールアドレス	お客様が入力したメールアドレス	○	○	○
21	MailAddressConf	メールアドレス (確認用)	お客様が入力したメールアドレス(確認用)	○	○	×
22	PaymentTerm	支払期限日	支払期限日数から算出される支払期限日 YYYYMMDD 形式	×	×	○
23	PaymentTermYear	支払期限日の年	支払期限日の YYYY 部分	×	×	○
24	PaymentTermMonth	支払期限日の月	支払期限日の MM 部分	×	×	○
25	PaymentTermDay	支払期限日の日	支払期限日の DD 部分	×	×	○
26	ShopMailAddress	加盟店メールアドレス	お客様への決済メール BCC 転送先	×	×	○
27	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	×	×	○
28	PayType	決済手段	利用した決済手段。WebMoney の場合'7'	×	×	○
29	Lang	言語情報	呼び出しパラメータの値	○	○	○
30	Enc	エンコーディング	呼び出しパラメータの値	○	○	○

※1：CheckMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように設定されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(
    'MailAddressConf' => '確認用メールアドレスを入力してください'
)
```

3.1.11. au かんたん決済レシートページ

下表にレシートページで使用可能な項目を記載します。

レシートページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.11-1 au かんたん決済レシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	×
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	×
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL	×
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL	×
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○
12	ShopName	ショップ名	ショップマスタからショップ ID より取得	○
13	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	×
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○
18	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○
19	AuCommodity	摘要	呼び出しパラメータの値	○
20	AuServiceName	サービス名	呼び出しパラメータの値	○
21	AuServiceTel	サービス電話番号	呼び出しパラメータの値	○
22	AuPayMethod	au 支払方法	合算'01', クレジットカード'02',WebMoney'03'	○
23	AuPayInfoNo	au 決済情報番号	au かんたん 決済番号	○
24	AuCancelAmount	au キャンセル金額	決済でキャンセルした金額	○
25	AuCancelTax	au キャンセル税送料	決済でキャンセルした税送料	○
26	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	○
27	TranID	トランザクション ID	システムが設定した内部トランザクション ID	○
28	PayType	決済手段	利用した決済手段。au の場合'8'	○
29	JobCd	処理区分	呼び出しパラメータの値	○
30	ItemName	商品名	呼び出しパラメータの値	○
31	Lang	言語情報	呼び出しパラメータの値	○
32	UserInfo	ユーザー利用端末	呼び出しパラメータの値	○
33	CheckString	結果チェック文字列	編集結果の改ざんチェック用文字列	○
34	Enc	エンコーディング	呼び出しパラメータの値	○

※1：CheckMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように設定されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(
    'MailAddressConf' => '確認用メールアドレスを入力してください'
)
```

3.1.12. docomo 決済レシートページ

下表にレシートページで使用可能な項目を記載します。

レシートページで使用できる項目は「R」列に【O：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.12-1 docomo 決済レシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	×
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	×
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL	×
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL	×
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○
12	ShopName	ショップ名	ショップマスタからショップ ID より取得	○
13	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	×
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○
18	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○
19	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	○
20	PayType	決済手段	利用した決済手段。docomo の場合'9'	○
21	Lang	言語情報	呼び出しパラメータの値	○
22	Enc	エンコーディング	呼び出しパラメータの値	○
23	DocomoDisp1	ドコモ表示項目 1	呼び出しパラメータの値	○
24	DocomoDisp2	ドコモ表示項目 2	呼び出しパラメータの値	○

※1：CheckMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように設定されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(
  'MailAddressConf' => '確認用メールアドレスを入力してください'
)
```


3.1.13. ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済レシートページ

下表にレシートページで使用可能な項目を記載します。

レシートページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.13-1 ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済レシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	×
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	×
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL	×
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL	×
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○
12	ShopName	ショップ名	ショップマスタからショップ ID より取得	○
13	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	×
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○
18	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○
19	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	○
20	PayType	決済手段	利用した決済手段。ソフトバンクまとめて支払い (B) の場合'B'	○
21	Lang	言語情報	呼び出しパラメータの値	○
22	Enc	エンコーディング	呼び出しパラメータの値	○

※1 : CheckMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように設定されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(
    'MailAddressConf' => '確認用メールアドレスを入力してください'
)
```

3.1.14. じぶん銀行決済レシートページ

じぶん銀行決済は提供終了しました。

3.1.15. JCB プリカ決済ページ/確認ページ/レシートページ

下表に決済ページと確認ページとレシートページで使用可能な項目を記載します。

決済ページで使用できる項目は「P」列、確認ページで使用できる項目は「C」列、レシートページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.15-1 JCB プリカ決済ページと確認ページとレシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	P	C	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	×	×	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	×	×	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○	○	○
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○	○	○
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○	○	○
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	×
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	○	○	×
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL	○	○	×
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL	×	○	×
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
12	ShopName	ショップ名	ショップマスターからショップ ID より取得	○	○	○
13	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	○	○	×
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○	○	○
18	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
19	CardNo	カード番号	お客様が入力された JCB プリカカード番号	○	○	○
20	CarryInfo	持ち回り情報	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
21	BeforeBalance	利用前残高	お客様のカードの利用前の残高	×	×	○
22	AfterBalance	利用後残高	お客様のカードの利用後の残高	×	×	○
23	CardActivateStatus	カードアクティベートステータス	お客様のカードのアクティベート状況 0：非アクティベート 1：アクティベート 2：初回利用(当取引でアクティベートされた)	×	×	○
24	CardTermStatus	カード利用期限ステータス	お客様のカードの利用期限ステータス 0：有効期限内 1：有効期限切れ 2：利用開始前	×	×	○
25	CardInvalidStatus	カード有効ステータス	お客様のカードの有効・無効をあらわす 0：有効 1：無効	×	×	○
26	CardWebInquiryStatus	カード WEB 参照ステータス	お客様のカードが WEB 参照かをあらわす 0：WEB 参照可 1：WEB 参照不可	×	×	○
27	CardValidLimit	カード有効期限	お客様のカードの有効期限	×	×	○
28	CardType	券種コード	お客様のカードの券種コード	×	×	○
29	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	×	×	○
30	PayType	決済手段	利用した決済手段。JCB プリカの場合'E'	×	×	○
31	Lang	言語情報	呼び出しパラメータの値	○	○	○
32	Enc	エンコーディング	呼び出しパラメータの値	○	○	○

※1 : CheckMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように設定されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(  
  'MailAddressConf' => '確認用メールアドレスを入力してください'  
)
```

3.1.16. NET CASH・nanaco ギフト決済レシートページ

下表にレシートページで使用可能な項目を記載します。

レシートページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.16-1 NET CASH・nanaco ギフト決済レシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	×
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	×
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL	×
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL	×
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○
12	ShopName	ショップ名	ショップマスタからショップ ID より取得	○
13	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	×
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○
18	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○
19	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	○
20	PayType	決済手段	利用した決済手段。NET CASH・nanaco ギフト決済の場合'G'	○
21	NetCashPayType	決済方法	NET CASH・nanaco ギフト決済方法 NET CASH 決済：NETCASH nanaco ギフト決済：NNCGIFT	○
22	Lang	言語情報	呼び出しパラメータの値	○
23	Enc	エンコーディング	呼び出しパラメータの値	○

※1：CheckMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように設定されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(
    'MailAddressConf' => '確認用メールアドレスを入力してください'
)
```

3.1.17. 楽天ペイレシートページ

下表にレシートページで使用可能な項目を記載します。

レシートページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.17-1 楽天ペイレシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	×
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	×
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL	×
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL	×
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○
12	ShopName	ショップ名	ショップマスタからショップ ID より取得	○
13	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	×
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○
18	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○
19	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	○
20	PayType	決済手段	利用した決済手段。楽天ペイ決済の場合'1'	○
21	RakutenItemId	楽天ペイ商品 ID	呼び出しパラメータの値	○
22	RakutenItemSubId	楽天ペイ商品サブ ID	呼び出しパラメータの値	○
23	RakutenItemName	楽天ペイ商品名	呼び出しパラメータの値	○
24	Lang	言語情報	呼び出しパラメータの値	○
25	Enc	エンコーディング	呼び出しパラメータの値	○

※1：CheckMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように設定されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(
    'MailAddressConf' => '確認用メールアドレスを入力してください'
)
```

3.1.18. 多通貨クレジットカード決済 (MCP) ページ/多通貨クレジット (MCP) レシートページ

サービスの提供を終了しました。

3.1.19. LINE Pay 決済レシートページ

下表にレシートページで使用可能な項目を記載します。

レシートページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.19-1 LINE Pay 決済レシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	×
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	×
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL	×
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL	×
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○
12	ShopName	ショップ名	ショップマスタからショップ ID より取得	○
13	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	×
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○
18	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○
19	Currency	通貨コード	呼び出しパラメータの値	○
20	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	○
21	TranID	トランザクション ID	システムが設定した内部トランザクション ID	×
22	PayType	決済手段	利用した決済手段。LINE Pay の場合'20'	○
23	Lang	言語情報	呼び出しパラメータの値	○
24	Enc	エンコーディング	呼び出しパラメータの値	○
25	ItemName	商品名	呼び出しパラメータの値	○
26	LinepayTranId	LINE Pay トランザクション ID	LINE Pay が発行する値	○
27	LinepayPayMethod	LINE Pay 支払手段	LINE Pay 決済時の支払手段	○

※1：CheckMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように設定されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(
    'MailAddressConf' => '確認用メールアドレスを入力してください'
)
```


3.1.20. ネット銀聯決済レシートページ

下表にレシートページで使用可能な項目を記載します。

レシートページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.20-1 ネット銀聯決済レシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	×
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	×
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL	×
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL	×
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○
12	ShopName	ショップ名	ショップマスタからショップ ID より取得	○
13	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	×
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○
18	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○
19	Currency	通貨コード	呼び出しパラメータの値	○
20	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	○
21	TranID	トランザクション ID	システムが設定した内部トランザクション ID	×
22	PayType	決済手段	利用した決済手段。ネット銀聯の場合'21'	○
23	Lang	言語情報	呼び出しパラメータの値	○
24	Enc	エンコーディング	呼び出しパラメータの値	○
25	ItemName	商品名	呼び出しパラメータの値	○

※1：CheckMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように設定されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(
  'MailAddressConf' => '確認用メールアドレスを入力してください'
)
```

3.1.21. リクルートかんたん支払い決済レシートページ

下表にレシートページで使用可能な項目を記載します。

レシートページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.21-1 リクルートかんたん支払い決済レシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	×
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	×
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL	×
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL	×
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○
12	ShopName	ショップ名	ショップマスタからショップ ID より取得	○
13	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	×
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○
18	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○
19	Currency	通貨コード	呼び出しパラメータの値	○
20	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	○
21	TranID	トランザクション ID	システムが設定した内部トランザクション ID	×
22	PayType	決済手段	利用した決済手段。リクルートかんたん支払いの場合'24'	○
23	Lang	言語情報	呼び出しパラメータの値	○
24	Enc	エンコーディング	呼び出しパラメータの値	○
25	RecruitItemName	商品名	呼び出しパラメータの値	○
26	RcOrderId	注文番号	リクルートかんたん支払い決済が発行する値	○
27	RcOrderTime	注文時刻		○
28	RcUsePoint	行使ポイント数		○
29	RcUseCoupon	リクルート原資クーポン割引額		○
30	RcUseShopCoupon	加盟店様原資クーポン割引額		○

※1：CheckMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように設定されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(
    'MailAddressConf' => '確認用メールアドレスを入力してください'
)
```

3.1.22. 銀行振込(バーチャル口座)レシートページ

下表にレシートページで使用可能な項目を記載します。

レシートページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.22-1 銀行振込(バーチャル口座)レシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	×
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	×
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL	×
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL	×
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○
12	ShopName	ショップ名	ショップマスタからショップ ID より取得	○
13	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	×
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○
18	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○
19	Currency	通貨コード	呼び出しパラメータの値	×
20	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	○
21	TranID	トランザクション ID	システムが設定した内部トランザクション ID	×
22	PayType	決済手段	利用した決済手段。銀行振込(バーチャル口座)の場合'23'	○
23	VaBankCode	振込先銀行コード	バーチャル口座の振込先銀行コード	○
24	VaBankName	振込先銀行名	バーチャル口座の振込先銀行名	○
25	VaBranchCode	振込先銀行コード	バーチャル口座の振込先支店コード	○
26	VaBranchName	振込先銀行コード	バーチャル口座の振込先支店名	○
27	VaAccountType	振込先口座種別	バーチャル口座の預金種別 1：普通預金 ※"1"固定	○
28	VaAccountNumber	振込先口座番号	バーチャル口座の口座番号	○
29	VaAvailableDate	振込み期限	振込み期限日	○
30	VaTradeCode	振込みコード	振込人氏名欄の先頭に付与するコード	○

※1：CheckMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように設定されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(
  'MailAddressConf' => '確認用メールアドレスを入力してください'
)
```

3.1.23. PAYSLE 決済ページ/確認ページ/レシートページ

下表に決済ページと確認ページとレシートページで使用可能な項目を記載します。

決済ページで使用できる項目は「P」列、確認ページで使用できる項目は「C」列、レシートページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.23-1 PAYSLE 決済ページと確認ページとレシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	P	C	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	×	×	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	×	×	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○	○	○
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○	○	○
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○	○	○
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	×
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	○	○	×
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL	○	○	×
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL	×	○	×
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○	○	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
12	ShopName	ショップ名	ショップマスタからショップ ID より取得	○	○	○
13	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	○	○	×
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○	○	○
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○	○	×
18	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○	○	○
19	CustomerName	購入者氏名	お客様が入力した氏名	○	○	○
20	CustomerTel	購入者携帯電話番号	お客様が入力した携帯電話番号	○	○	○
21	PaysleInvoiceTitle	請求書タイトル	呼び出しパラメータの値	×	×	○
22	PaysleItemId	商品番号 (明細)	呼び出しパラメータの値	×	×	○
23	PaysleItemName	商品名 (明細)	呼び出しパラメータの値	×	×	○
24	PaysleItemNumbers	数量 (明細)	呼び出しパラメータの値	×	×	○
25	PaysleItemFee	単価 (明細)	呼び出しパラメータの値	×	×	○
26	PaysleTax	消費税額	呼び出しパラメータの値	×	×	○
27	PaysleShippingFee	送料	呼び出しパラメータの値	×	×	○
28	PaysleDisplayTerm	表示開始日	PAYSLE アプリでのバーコード表示開始日	×	×	○
29	PayslePaymentTerm	支払期限日	バーコードの支払期限日を返却します。	×	×	○
30	PaysleNotifyTerm	購入者通知日	お客様の PAYSLE アプリへの支払い通知日です。	×	×	○
31	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	×	×	○
32	PayType	決済手段	利用した決済手段。PAYSLE の場合'24'	×	×	○
33	Lang	言語情報	呼び出しパラメータの値	○	○	○
34	Enc	エンコーディング	呼び出しパラメータの値	○	○	○

※1：CheckMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように設定されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(
    'MailAddress' => 'メールアドレスが無効です'
)
```

3.1.24. FamiPay 決済レシートページ

下表にレシートページで使用可能な項目を記載します。

レシートページで使用できる項目は「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.1.24-1 FamiPay 決済レシートページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値	R
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID	○
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード	○
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値	○
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値	○
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax	○
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値	×
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL	×
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL	×
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL	×
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値	○
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値	○
12	ShopName	ショップ名	ショップマスタからショップ ID より取得	○
13	CheckMessageArray	チェックメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)	×
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値	○
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値	○
18	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値	○
19	Currency	通貨コード	呼び出しパラメータの値	○
20	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日	○
21	TranID	トランザクション ID	システムが設定した内部トランザクション ID	×
22	PayType	決済手段	利用した決済手段。FamiPay の場合'd'	○
23	FamipayUriageNO	売上 No	FamiPay で取引を特定するための番号	○

※1 : CheckMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように設定されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(
    'MailAddressConf' => '確認用メールアドレスを入力してください'
)
```

3.1.25. エラーページ

下表にエラーページで使用可能な項目を記載します。

表 3.1.25-1 エラーページで使用可能項目一覧

No	名称	日本語名称	設定値
1	AccessID	取引 ID	取引を識別する ID
2	AccessPass	取引パスワード	取引のパスワード
3	Amount	利用金額	呼び出しパラメータの値
4	Tax	税送料	呼び出しパラメータの値
5	Total	決済総額	呼び出しパラメータの Amount+Tax
6	CancelURL	キャンセル時 URL	呼び出しパラメータの値
7	ExecURL	決済実行 URL	システムが設定した決済フォームポスト先 URL
8	SelectURL	決済方法選択 URL	システムが設定した決済方法選択フォームポスト先 URL
9	EntryURL	再入力 URL	システムが設定した再入力フォームポスト先 URL
10	RetURL	決済結果戻り先 URL	呼び出しパラメータの値
11	ShopID	ショップ ID	呼び出しパラメータの値
12	ShopName	ショップ名	ショップマスタからショップ ID より取得
13	ErrorMessageArray	エラーメッセージ	お客様の入力値に対するチェック結果 (氏名が入力されていません等) [項目名=>メッセージ]の連想配列(※1)
14	ClientField1	加盟店自由項目 1	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値
15	ClientField2	加盟店自由項目 2	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値
16	ClientField3	加盟店自由項目 3	呼び出しパラメータの値 お客様が画面で入力可能な場合は、入力値
17	DateTime	日時情報	呼び出しパラメータの値
18	JobCd	処理区分	呼び出しパラメータの値
19	OrderID	オーダーID	呼び出しパラメータの値
20	CustomerName	氏名	お客様が入力した氏名
21	MailAddress	メールアドレス	お客様が入力したメールアドレス
22	MailAddressConf	メールアドレス (確認用)	お客様が入力したメールアドレス(確認用)
23	PaymentTerm	支払期限日	支払期限日数から算出される支払期限日 YYYYMMDD 形式
24	PaymentTermYear	支払期限日の年	支払期限日の YYYY 部分
25	PaymentTermMonth	支払期限日の月	支払期限日の MM 部分
26	PaymentTermDay	支払期限日の日	支払期限日の DD 部分
27	ShopMailAddress	加盟店メールアドレス	お客様への決済メール BCC 転送先
28	TranDate	トランザクション日付	システムが設定したトランザクション処理日
29	PayType	決済手段	利用した決済手段
30	Lang	言語情報	呼び出しパラメータの値
31	Enc	エンコーディング	呼び出しパラメータの値
32	ErrCode	エラーコード	エラーコードの値
33	ErrInfo	エラー詳細コード	エラー詳細コードの値
34	Label	ラベル	[項目名=>メッセージ]の連想配列 以下の文字列が設定されます。 Cancel=>決済をやめる Retry=>再入力する Select=>異なる決済方法を選ぶ

※1 : ErrorMessageArray の設定例

お客様が支払方法とカード番号を入力しなかった場合は、以下のように設定されます。
エラーのあった項目名をキーに、メッセージを値に持つ連想配列です。

```
array(
    'MailAddressConf' => '確認用メールアドレスを入力してください'
)
```

3.2. Smarty プラグイン一覧

各テンプレートで利用可能な Smarty プラグインを決済部分とカード編集部分に分けて示します。

3.2.1. 決済方法選択ページ

下表に決済方法選択ページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

決済方法選択ページのプラグインは【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.1-1 決済方法選択ページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	
insert プラグイン				
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に利用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	○
2	radio_paymentType	お支払い方法選択ラジオボタン生成	お客様がお支払い方法を選択するためのラジオボタンリストを生成	○
3	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○
modifier プラグイン				
4	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○

3.2.2. カード決済ページ/確認ページ/レシートページ

下表にカード決済ページと確認ページとレシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

決済ページのプラグインは「P」列、確認ページで使用できる項目は「C」列、レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.2-1 カード決済ページと確認ページとレシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	P	C	R
insert プラグイン						
1	input_keyltems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に利用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	○	○	×
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	×	×	○
3	radio_memberCardList	会員カード選択ラジオボタン生成	会員が決済時に利用する登録カードを選択するためのラジオボタンリストを生成	○	○	×
4	radio_paymentMode	カード選択モードラジオボタン生成	会員 ID 決済時、登録カードとカード番号入力のどちらで決済するか、お客様が選択するためのラジオボタンを生成	○	○	×
5	radio_payMethodList	支払い方法選択ラジオボタン生成	決済時の支払方法を選択するためのラジオボタンを生成	○	○	×
6	select_expireList	カード有効期限選択プルダウンリスト生成	決済時にカード有効期限を選択するためのプルダウンリストを生成 年と月の 2 リストを生成	○	○	×
7	select_memberCardList	会員カード選択プルダウンリスト生成	会員が決済時に利用する登録カードを選択するためのプルダウンリストを生成	○	○	×
8	select_payMethodList	支払い方法選択プルダウンリスト生成	決済時に支払方法を選択するためのプルダウンリストを生成	○	○	×
9	select_payTimesList	支払い回数選択プルダウンリスト生成	決済時に支払回数を選択するためのプルダウンリストを生成	○	○	×
10	table_corpList	カード会社契約情報テーブル生成	加盟店の契約カード会社で利用可能な支払方法・回数の一覧表を生成	○	○	×
11	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○	○	○
modifier プラグイン						
12	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う	○	○	○

3.2.3. カード編集ページ/カード編集確認ページ/カード編集結果ページ

下表にカード編集ページとカード編集確認ページとカード編集結果ページで使用可能なSmartyプラグインを記載します。

カード編集ページのプラグインは「E」列、カード編集確認ページで使用できる項目は「C」列、カード編集結果ページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.3-1 カード編集ページとカード編集確認ページとカード編集結果ページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	E	C	R
insert プラグイン						
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	編集実行時に、システムが内部的に利用するパラメータを生成 カード編集ページに配置が必要	○	○	×
2	input_returnParams	編集結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	×	×	○
3	select_expireList	カード有効期限選択プルダウンリスト生成	登録時に、カード有効期限を選択するためのプルダウンリストを生成 年と月の2リストを生成	○	○	×
4	button_control	コントロールボタン一括生成	登録状況に応じて「新規登録」ボタンあるいは「削除」「上書き登録」ボタンを生成	○	○	×
5	button_delete	カード削除ボタン生成	編集画面に、カード削除ボタンを生成 カードが存在しない場合、何も出力しない	○	○	×
6	button_save	カード保存ボタン生成	カード編集画面に、カード保存ボタンを生成 カードが存在しない場合「登録」ボタンを存在する場合「上書き登録」ボタンを生成	○	○	×
7	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能なSmarty変数と設定値の一覧を、HTMLテーブルとして生成	○	○	○
modifier プラグイン						
8	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○	○	○

3.2.4. コンビニ決済ページ/確認ページ/レシートページ

下表にコンビニ決済ページと確認ページとレシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

決済ページのプラグインは「P」列、確認ページで使用できる項目は「C」列、レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.4-1 コンビニ決済ページと確認ページとレシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	P	C	R
insert プラグイン						
1	input_keyltems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に利用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	○	○	×
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	×	×	○
3	select_cvsCorpList	ご利用可能コンビニ選択プルダウンリスト生成	決済時にコンビニを選択するためのプルダウンリストを生成	○	×	×
4	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○	○	○
modifier プラグイン						
5	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○	○	○

3.2.5. Pay-easy 決済ページ/確認ページ/レシートページ

下表に Pay-easy 決済ページと確認ページとレシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

決済ページのプラグインは「P」列、確認ページで使用できる項目は「C」列、レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.5-1 Pay-easy 決済ページと確認ページとレシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	P	C	R
insert プラグイン						
1	input_keyltems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に利用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	○	○	×
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	×	×	○
3	input_bankParams	金融機関選択画面パラメータ生成	金融機関選択時にシステムが内部的に利用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	×	×	○
4	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○	○	○
modifier プラグイン						
5	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○	○	○

3.2.6. 楽天 Edy 決済ページ/確認ページ/レシートページ

下表に楽天 Edy 決済ページと確認ページとレシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

決済ページのプラグインは「P」列、確認ページで使用できる項目は「C」列、レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.6-1 楽天 Edy 決済ページと確認ページとレシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	P	C	R
insert プラグイン						
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に利用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	○	○	×
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	×	×	○
3	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○	○	○
modifier プラグイン						
4	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○	○	○

3.2.7. モバイル Suica 決済ページ/確認ページ/レシートページ

下表に Suica 決済ページと確認ページとレシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

決済ページのプラグインは「P」列、確認ページで使用できる項目は「C」列、レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.7-1 モバイル Suica 決済ページと確認ページとレシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	P	C	R
insert プラグイン						
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に利用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	○	○	×
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	×	×	○
3	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○	○	○
modifier プラグイン						
4	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○	○	○

3.2.8. PayPal レシートページ

下表に PayPal レシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.8-1 PayPal レシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	R
insert プラグイン				
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に使用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	×
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	○
3	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○
modifier プラグイン				
4	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○

3.2.9. iD 決済ページ/確認ページ/レシートページ

下表に iD 決済ページと確認ページとレシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

決済ページのプラグインは「P」列、確認ページで使用できる項目は「C」列、レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.9-1 iD 決済ページと確認ページとレシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	P	C	R
insert プラグイン						
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に使用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	○	○	×
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	×	×	○
3	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○	○	○
modifier プラグイン						
4	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○	○	○

3.2.10. WebMoney 決済ページ/確認ページ/レシートページ

下表に WebMoney 決済ページと確認ページとレシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

決済ページのプラグインは「P」列、確認ページで使用できる項目は「C」列、レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.10-1 WebMoney 決済ページと確認ページとレシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	P	C	R
insert プラグイン						
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に利用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	○	○	×
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	×	×	○
3	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○	○	○
modifier プラグイン						
4	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○	○	○

3.2.11. au かんたん決済レシートページ

下表に au かんたん決済レシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.11-1 au かんたん決済レシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	R
insert プラグイン				
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に利用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	×
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	○
3	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○
modifier プラグイン				
4	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○

3.2.12. docomo 決済レシートページ

下表に docomo レシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.12-1 docomo レシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	R
insert プラグイン				
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に使用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	×
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	○
3	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○
modifier プラグイン				
4	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○

3.2.13. ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済レシートページ

下表にソフトバンクまとめて支払い (B) 決済レシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.13-1 ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済レシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	R
insert プラグイン				
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に使用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	×
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	○
3	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○
modifier プラグイン				
4	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○

3.2.14. じぶん銀行決済レシートページ

じぶん銀行決済は提供終了しました。

3.2.15. JCB プリカ決済ページ/確認ページ/レシートページ

下表にJCB プリカ決済ページと確認ページとレシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

決済ページのプラグインは「P」列、確認ページで使用できる項目は「C」列、レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.15-1 JCB プリカ決済ページと確認ページとレシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	P	C	R
insert プラグイン						
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に利用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	○	○	×
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	×	×	○
3	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○	○	○
modifier プラグイン						
4	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○	○	○

3.2.16. NET CASH・nanaco ギフト決済レシートページ

下表に NET CASH・nanaco ギフト決済レシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.16-1 NET CASH・nanaco ギフト決済レシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	R
insert プラグイン				
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に利用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	×
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	○
3	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○
modifier プラグイン				
4	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○

3.2.17. 楽天ペイレシートページ

下表に楽天ペイレシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.17-1 楽天ペイレシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	R
insert プラグイン				
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に使用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	×
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にとった戻り値のタグを生成	○
3	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○
modifier プラグイン				
4	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○

3.2.18. 多通貨クレジットカード決済（MCP）ページ/確認ページ/レシートページ

サービスの提供を終了しました。

3.2.19. LINE Pay 決済レシートページ

下表に LINE Pay 決済レシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.19-1 LINE Pay レシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	R
insert プラグイン				
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に使用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	×
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	○
3	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○
modifier プラグイン				
4	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○

3.2.20. ネット銀聯決済レシートページ

下表に ネット銀聯決済レシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.20-1 ネット銀聯決済レシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	R
insert プラグイン				
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に使用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	×
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	○
3	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○
modifier プラグイン				
4	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○

3.2.21. リクルートかんたん支払い決済レシートページ

下表にリクルートかんたん支払い決済レシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.21-1 リクルートかんたん支払い決済レシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	R
insert プラグイン				
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に使用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	×
2	input_keyItems	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	○
3	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○
modifier プラグイン				
4	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○

3.2.22. 銀行振込(バーチャル口座)レシートページ

下表に銀行振込(バーチャル口座)レシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.22-1 銀行振込(バーチャル口座)レシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	R
insert プラグイン				
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に使用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	×
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	○
3	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○
modifier プラグイン				
4	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○

3.2.23. PAYSLE 決済ページ/確認ページ/レシートページ

下表に PAYSLE 決済ページと確認ページとレシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

決済ページのプラグインは「P」列、確認ページで使用できる項目は「C」列、レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.23-1 PAYSLE 決済ページと確認ページとレシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	P	C	R
insert プラグイン						
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に利用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	○	○	×
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	×	×	○
3	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○	○	○
modifier プラグイン						
4	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○	○	○

3.2.24. FamiPay 決済レシートページ

下表に FamiPay 決済レシートページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

レシートページのプラグインは「R」列に【○：使用可能、×：不可能】で記載しています。

表 3.2.24-1 FamiPay レシートページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容	R
insert プラグイン				
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に利用するパラメータを生成 決済ページに配置が必要	×
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様にのった戻り値のタグを生成	○
3	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成	○
modifier プラグイン				
4	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。	○

3.2.25. エラーページ

下表にエラーページで使用可能な Smarty プラグインを記載します。

表 3.2.25-1 エラーページで使用可能なプラグイン一覧

No	名称	日本語名称	内容
insert プラグイン			
1	input_keyItems	システムパラメータ生成	決済実行時にシステムが内部的に利用するパラメータを生成
2	input_returnParams	決済結果戻り値生成	結果戻りインタフェース仕様に応じた戻り値のタグを生成
3	debug_showTemplateVars	デバッグ用変数ダンプ出力	【デバッグ用】 検証環境でテンプレートの確認を行う際に、そのテンプレートでアクセス可能な Smarty 変数と設定値の一覧を、HTML テーブルとして生成
modifier プラグイン			
4	number_format	数値編集	数字のコンマ編集を行う。